5400 Series All-In-One

ユーザーズガイド

www.lexmark.co.jp

日本語版第 1 版 （2006 年 8 月）

はじめにお読みください

本書の内容は変更される場合があります。

本書に記載された製品およびプログラムは、予告なく変更される場合があります。

本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、レックスマーク カスタマーコールセンターまでご連絡ください（電話：03-6670-3091、FAX：03-6670-3092）。

本製品がユーザーにより不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われた場合、また Lexmark および Lexmark 指定の者以外の第三者により修理•変更された場合に生じた障害等については責任を負いかねます。

コピー（複写）または印刷が禁止されている文書について

個人使用が目的でも法律でコピーすることが禁止されているものがあります。また、紙幣、有価証券などを個人が印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

法律に違反するおそれがあるものとしては、貨幣、紙幣、公債証券、政府発行の証券、会社の株券、商品券、手形、小切手、郵便切手、印紙、パスポート、免許証などがあり、これらには日本国内に限らず外国で発行されたものも含みます。

また、書籍、音楽、絵画、版画、地図、図画、映画、写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用する場合等、著作権法で認められている場合を除き、基本的にコピーすることが禁止されています。

関連法律

- 刑法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙等模造取締法
- 紙幣類似証券取締法
- 著作権法

本書の読みかた

本書における記載方法を説明します。

本書では、製品を安全にお使いいただくために、以下のように警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

表示	内容
⚠警告	記載された内容を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	記載された内容を無視して取り扱いを誤った場合、製品本体や付属のソフトウェアに損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

本書では、以下のような記号を使用しています。

表示	内容
注意	記載された内容を無視して操作した場合、予想と異なる結果が起こる可能性がある内容を示しています。
参考	操作の参考になることや機能上の制限などの補足説明が書かれています。
[(表示名)]	液晶ディスプレイやパソコンの画面に表示されるボタン名や選択肢名を表します。
【ボタン名】ボタン	操作パネルのボタン名を表します。
(アイコン)ボタン	操作パネルのボタンを表します。
『(取扱説明書名)』	『』内に記載された取扱説明書を表します。
「(タイトル)」	「」内に記載された章または節のタイトルを表します。
⇒○○ページの「□□」	○○ページの「□□」という章または節を参照してください。
⇒○○ページ	○○ページを参照してください。

目次

Lexmark 5400 Series について

ソフトウェアのインストール

基本操作

コピーする

写真を印刷・保存する

FAXする

パソコンに接続して使う

メンテナンス

Macintoshをお使いの場合

困ったときは

Lexmark 5400 Series について

Lexmark 5400 Series でできること

■ 本機のみでできること

パソコンに接続しなくても、以下の機能が利用できます。最初に『セットアップガイド』の手順に従ってセットアップを終了してください。

機能充実の高性能コピー

- 用紙に合わせて拡大したり、複数の原稿を一枚の用紙に縮小できる便利な拡大・縮小コピー
- 繰り返しコピーやポスターコピーなど多彩なコピー機能

50% に縮小

200% に拡大

デジタル写真をかんたんプリント

- 印刷したい写真をセレクトシートでマークするだけ。記入したシートをスキャンしたらあとは自動でフチなし印刷
- PictBridge 対応デジタルカメラから直接プリント

かんたん操作の FAX 機能

- 送信も自動受信もかんたん操作。アドレス帳を使うとさらに便利
- 迷惑 FAX の着信拒否や指定時間に FAX を送信できる予約送信などの便利な機能も利用可能

参考

インターネット経由では FAX を使用することはできません。また携帯電話や PHS からも使用できません。

■ パソコンに接続してできること

本機をパソコンに接続し、ソフトウェア CD-ROM からソフトウェアをインストールすると以下の機能が利用できます。最初に『セットアップガイド』の手順に従ってセットアップを行ったあと、ソフトウェアのインストール（⇒ 11 ページ）を行ってください。

高精度スキャン（画像の取り込み）

- 取り込んだ原稿をテキストに自動変換（OCR）
- 取り込んだ写真を保存したりＥメールに添付

高品質なカラー印刷 & 高速モノクロ印刷

- パソコンから高品質カラー & 高速モノクロ印刷
- 両面印刷やバナー印刷、アルバム印刷など多彩なプリント

ソフトウェアの概要や機能については 60 ページの「パソコンに接続して使う」を、各ソフトウェアの詳しい使いかたについては電子マニュアル『操作ガイド』をご覧ください（⇒ 26 ページ）。

各部の名称とはたらき

■ 前面（メンテナンスカバーを閉じた状態）

用紙ガイド

印刷する用紙の左右を支えます
（⇒ 20 ページ）。

ADF（自動原稿送り装置）

複数ページの原稿を自動的に取り込みます。

メンテナンスカバー

カートリッジを取り付けるときやつまった紙を除去するときに開きます。

排紙トレイ

排紙した用紙を受けます。

メモリカードスロット

メモリカードをセットします（⇒ 23 ページ）。

用紙サポート

セットした用紙を支えます。

給紙口

用紙を自動的に給紙します。

原稿ガイド

原稿が ADF にまっすぐ送り込まれるように支えます。

操作パネル（⇒ 7 ページ）

デジタルカメラ接続部

PictBridge 対応のデジタルカメラを接続します（⇒ 45 ページ）。

原稿カバー

原稿台に原稿をセットしたら閉じます。

原稿台

コピーやスキャン、FAX 送信する原稿をセットします（⇒ 21 ページ）。

■ 内部（メンテナンスカバーを開いた状態）

固定カバー

カートリッジを固定します。

取り付けられたカートリッジ

ロックレバー

固定カバーの開閉を行います。

カートリッジホルダー

カートリッジを取り付けます。

■ 背面

電話用接続端子

モジュラーケーブルで電話機を接続します。

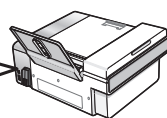
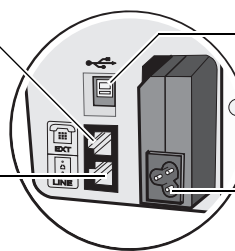
モジュラージャック用接続端子

モジュラーケーブルを差し込み、壁のモジュラージャックに接続します。

USB ケーブル接続部

USB ケーブルを差し込み、パソコンに接続します。

電源コード接続部

電源コードを差し込みます。

■ 操作パネル

操作パネル左側

【コピーモード】ボタン
コピーモードに切り替えます。

【スキャンモード】ボタン
スキャンモードに切り替えます。

【FAX モード】ボタン
FAX モードに切り替えます。

【電源】ボタン
電源がオンの時に点灯し、エラーが発生した場合は点滅します。電源をオンまたはオフにする場合に押します。

【拡大・縮小】ボタン
コピーの拡大・縮小を設定します。

【濃度】ボタン
コピーや FAX の濃さを調整します。

【メニュー】ボタン
設定メニューを表示します。

【メモリカードモード】ボタン
メモリカードモードに切り替えます。

操作パネル中央

液晶ディスプレイ
メニューやメッセージを表示します。

【戻る】ボタン
一つ前のメニューに戻ります。設定を変更した場合は、設定した内容は保存されません。

矢印ボタン
液晶ディスプレイに表示されるメニューやメニュー項目を選択します。

設定ボタン
矢印ボタンで選択した項目を確定したり、次のステップに進む場合に押します。

【キャンセル】ボタン
コピー、印刷、スキャン、FAX の操作を中止します。

操作パネル右側

【自動受信】ボタン
ボタンが点灯している場合は FAX を自動的に受信します。ボタンを押して自動受信または手動受信を切り替えます。

テンキー
- コピー時に部数を入力します。
- FAX モードで FAX 番号や連絡先の名前（英数字のみ）を入力します。

【アドレス帳】ボタン
FAX モードのアドレス帳のメニューを表示します。

【スタートカラー】ボタン
カラーでコピー、スキャン、FAX 送信、印刷を行います。

【スタートモノクロ】ボタン
モノクロ（白黒）でコピー、スキャン、FAX 送信、印刷を行います。

【リダイヤル / ポーズ】ボタン
- 最後に FAX した番号を再表示します。
- FAX 番号の入力中に押すと、約 3 秒間のポーズが入ります。

取扱説明書およびソフトウェア

取扱説明書

名称	内容
『セットアップガイド』 (はじめにお読みください)	本機のセットアップの方法を説明しています。また本機を使ってメモリカードの写真を印刷する方法も説明しています。
『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』	本機を安全に使用するために重要な注意事項やサービス・サポートについて説明しています。本機のご使用前に必ずお読みください。
『ユーザーズガイド』(本書)	ソフトウェアのインストール方法、パソコンを使用しないで利用できる機能やメンテナンスについて主に説明しています。また本機のみ、およびパソコンから使用している場合に発生したトラブルの対処方法も紹介しています。
『操作ガイド』(電子マニュアル)	パソコンの画面で利用するガイドです。本機をパソコンに接続して利用できるいろいろな機能を説明しています。

参考

ソフトウェアに付属の『ヘルプ』および『お読みください』も参照してください。

ソフトウェア

ソフトウェア CD-ROM からソフトウェアをインストールすると、以下のソフトウェアが利用できます。詳しい操作方法はソフトウェアに付属の『操作ガイド』または『ヘルプ』をご覧ください。

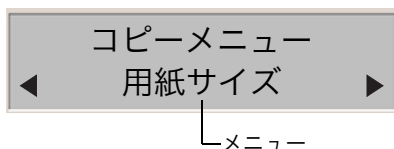
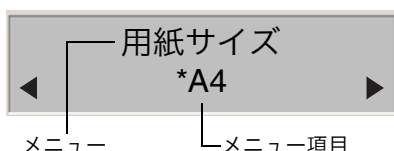
名称	説明
Lexmark イメージスタジオ	ボタンをクリックするだけで、目的に合ったソフトウェアを開き、必要な操作を完了することができます(⇒ 62 ページ)。
Lexmark AIO ナビ	コピーおよびスキャンをするときに使用します(⇒ 63 ページ)。
印刷設定(プリンタプロパティ)	印刷の仕上がりを詳細に設定できます(⇒ 65 ページ)。
Lexmark かんたんフォトプリント	パソコンに保存した写真を手軽にフチなし印刷できます(⇒ 67 ページ)。
Lexmark フォトエディタ	画像を編集するときに使用します(⇒ 68 ページ)。
Lexmark ツールバー	Internet Explorer に表示した画面を印刷するときに使用します(⇒ 69 ページ)。
Lexmark FAX ナビ	FAX を送信するときに使用します(⇒ 70 ページ)。
Lexmark ソリューションナビ	本機のメンテナンスに使用します。また操作の方法および困ったときの対処方法も紹介しています(⇒ 71 ページ)。

参考

インターネット経由で FAX を使用することはできません。また携帯電話や PHS からも使用できません。

メニューの一覧

■ メニューの操作方法

1 操作パネルの【メニュー】ボタンを押すと現在のモードのメニューが表示されます。◀ または ▶ ボタンを押して、選択するメニューを表示します。

2 √ ボタンを押すと選択したメニューとメニュー項目が表示されます。◀ または ▶ ボタンを押して、選択するメニュー項目を表示します。

参考

- 標準設定のメニュー項目には * が表示されます。
- メニューによってはメニュー項目ではなくサブメニューが表示されることがあります。その場合は ◀ または ▶ ボタンを押して、選択するサブメニューを表示します。

3 √ ボタンを押し、メニュー項目を選択します。

メニューの一覧

コピーメニュー

- 部数
- コピー倍率※1
- 濃度※2
- 品質
- 用紙サイズ
- 用紙の種類
- 繰り返し
- 丁合い
- 割り付け
- 原稿のサイズ
- 原稿の種類
- ツール
  (⇒ 10 ページ)

スキャンメニュー※3

- スキャン先※4
  - クリップボード
  - E メール
  - ファイル
  - Lex Photo Edit
  - Internet Expl.
  - MS Paint
  - Notepad
  - Wordpad

FAX メニュー

- 品質
- アドレス帳
- オンフック
- 予約送信
- 自動受信
- 濃度※2
- FAX 設定
- ツール
  (⇒ 10 ページ)

写真メニュー※5

- -- セレクトシート
  - シートの印刷
  - シートのスキャン
- -- 写真の印刷
  - すべての写真 xx 枚
  - DPOF 印刷※6
  - 最新の 20 枚※7
  - 日付指定
- -- 写真の保存
- -- 濃度※2
- -- カラー効果
- -- 用紙サイズ
- -- 写真サイズ
- -- レイアウト
- -- 品質
- -- 用紙の種類
- -- ツール
  (⇒右メニュー参照)

ツール

- -- メンテナンス
  - インク残量
  - ノズル清掃
  - ヘッド調整
  - テスト印刷
- -- プリンタ設定
  - 言語
  - 国 / 地域
  - 日付 / 時刻
  - PC 書込禁止
  - ボタン音
  - 節電モード
  - 通知形式
  - タイムアウト設定
- -- 標準設定
  - コピー用紙サイズ
  - フォト用紙サイズ
  - 写真サイズ
  - コピー用紙の種類
  - フォト用紙の種類
  - 標準設定の選択

デジタルカメラの接続時のモード

PictBridge メニュー

- -- 用紙サイズ
- -- 写真サイズ
- -- レイアウト
- -- 品質
- -- 用紙の種類

参考

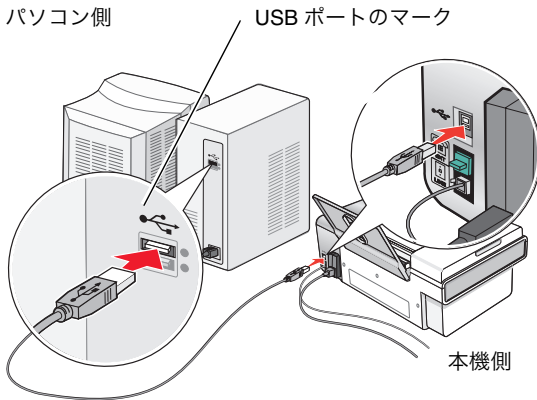
※1 【倍率】ボタンを押しても同じ画面が表示されます。
※2 【濃度】ボタンを押しても同じ画面が表示されます。
※3 【スキャンモード】ボタンを押すと［スキャン先］のメニュー項目が表示されます。スキャンを行う前に、付属のソフトウェアをインストールしたパソコンに接続します。
※4 ［スキャン先］の項目は接続したパソコンで使用できるソフトウェアによって異なります。
※5 写真メニューはメモリカードや USB フラッシュメモリをセットした場合に表示されます（⇒ 23 ページ）。
※6 DPOF で印刷指定した写真が保存されていないメモリカードをセットした場合は表示されません。
※7 メモリカードや USB フラッシュメモリに写真が 20 枚以下しか保存されていない場合は表示されません。

ソフトウェアのインストール

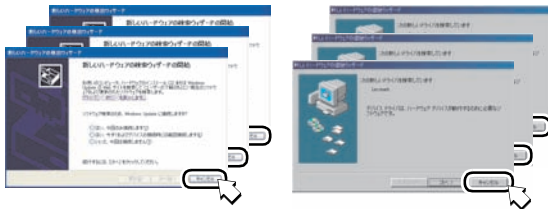
ソフトウェアをインストールする

■ Windows をお使いの場合

電源コードの接続やカートリッジの取り付けなどのセットアップが完了していない場合は、はじめに『セットアップガイド』に従って、セットアップを完了してください。

ステップ 1　USB ケーブルの接続

1 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。本機に同梱の USB ケーブルをご使用ください。

> 注意
>
> USB ポートの位置はパソコンによって異なります。USB ポートのマークをさがしてください。
>
>

2 パソコンの電源をオンにし、Windows を起動します。

Windows XP の例

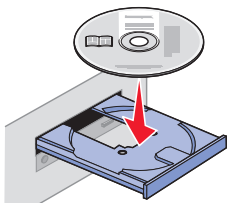
Windows Me/98 の例

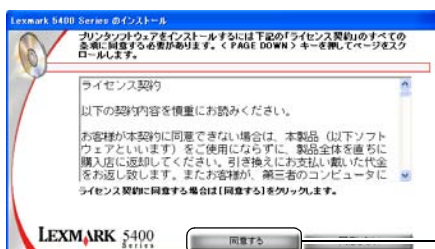
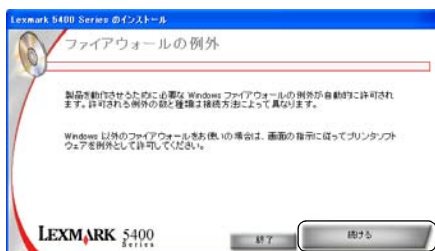
3 新しいハードウェアの追加ウィザードが複数回表示されるので、［キャンセル］をクリックしてすべて終了します。

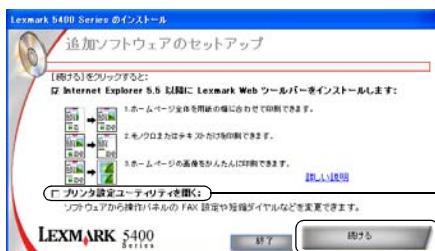
4 開いているソフトウェアをすべて閉じます。

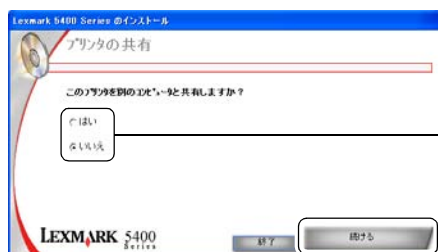
5 ウイルス対策ソフトウェアも、インストールが完了するまで停止させます。

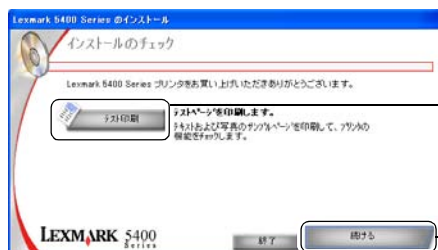
ステップ 2　ソフトウェアのインストール

> **注意**
>
> Windows XP/2000 にソフトウェアをインストールするにはパソコンの管理者としてログオンする必要があります。ログオン方法がわからない場合は、パソコンの管理者に相談するか、Windows 付属の取扱説明書またはヘルプを参照してください。

1 ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、しばらく待ちます。

2 ソフトウェアのインストール画面が表示されたら、［インストール］をクリックします。

3 ライセンス契約をよく読んで、インストールを続ける場合は［同意する］をクリックします。

4［続ける］をクリックします。

しばらくすると自動的にソフトウェアのインストールが始まります。インストールには数分かかる場合があります。

5［プリンタ設定ユーティリティを開く］をクリックし、チェックマークを<u>はずします</u>。

6［続ける］をクリックします。

7 ［いいえ］が選択されていることを確認します。

> 参考
>
> プリンタを共有する場合は『操作ガイド』を参照してください（⇒『操作ガイド』の「印刷」）。

8 ［続ける］をクリックします。

9 ［テスト印刷］をクリックします。

10 テストページが印刷されたら、［続ける］をクリックします。

> 参考
>
> テストページが印刷されないときは、85 ページの「インストールのトラブル」を参照してください。

11 画面の説明をよく読み、希望するオプションが選択されていることを確認します。

> 参考
>
> ここでユーザー登録をするにはインターネットに接続できる環境が必要です。また同梱の『ユーザー登録カード』でもユーザー登録することができます。

12 ［続ける］をクリックします。

13 インターネットでユーザー登録を行った場合は、登録の完了後ブラウザを閉じます。

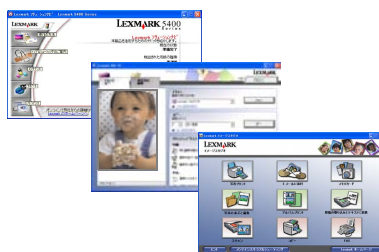
14 ［完了］をクリックします。

15 ウイルス対策ソフトウェアを起動しなおします。

16 ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

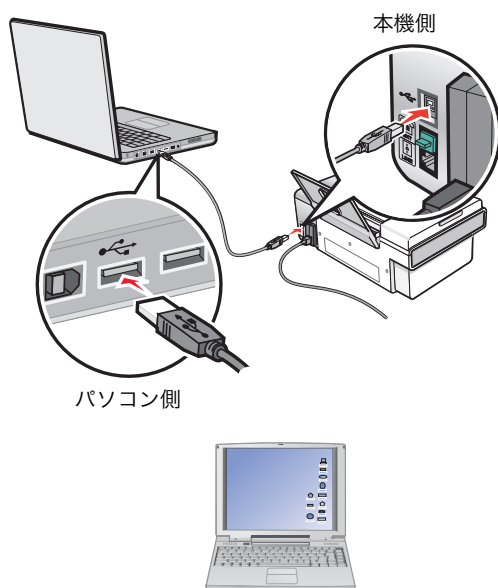
取り出した CD-ROM は、大切に保管してください。

以上でソフトウェアのインストールが完了しました。

ソフトウェアの主な機能は「パソコンに接続して使う」（⇒ 60 ページ）で、詳しい使い方は『操作ガイド』（⇒ 26 ページ）で紹介しています。

■ Macintosh をお使いの場合

Lexmark 5400 Series のセットアップが完了していない場合は、『セットアップガイド』に従って、セットアップを完了してください。

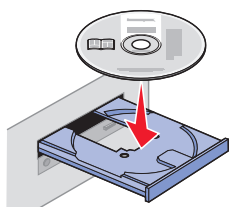
> 参考
>
> USB インターフェースが標準搭載されている Mac OS X バージョン 10.3 以降が動作するパソコンが必要です。最新の動作環境については Lexmark のホームページ（http://www.lexmark.co.jp）の OS 対応表にてご確認ください。

ステップ 1　USB ケーブルを接続する

1 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。本機に同梱の USB ケーブルをご使用ください。

> 注意
>
> USB ポートの位置はパソコンによって異なります。USB ポートのマークをさがしてください。
>
>

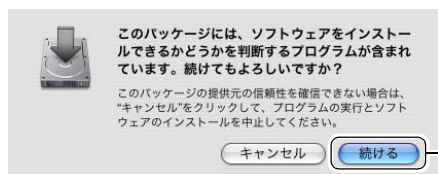
2 パソコンの電源をオンにして Mac OS X を起動します。

3 開いているソフトウェアをすべて閉じ、ウィルス対策ソフトウェアも、インストールが完了するまで一時停止させます。

ステップ 2　ソフトウェアをインストールする

1 ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、しばらく待ちます。

デスクトップに［5400 Series Installer］アイコンが表示され、しばらくするとインストール画面が開きます。

> 参考
>
> 開かない場合は［5400 Series Installer］アイコンをダブルクリックします。

2［Install］アイコンをダブルクリックします。

3［続ける］をクリックします。

4［続ける］をクリックします。

5［続ける］をクリックします。

6 ライセンス契約をよく読んで、インストールを続ける場合は［続ける］をクリックします。

7 表示される画面で［同意します］をクリックします。

8 インストール先ディスクを選択し、［続ける］をクリックします。

9 ［インストール］をクリックします。

10 認証画面で管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

11 ［続ける］をクリックします。

12 認証画面で管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

13 インターネットでユーザー登録を行う場合は、［今すぐ登録］をクリックします。登録の完了後ブラウザを閉じます。

参考

［今すぐ登録］をクリックしてユーザー登録をするにはインターネットに接続できる環境が必要です。

14 テスト印刷のアイコンをクリックします。

参考

テストページが印刷されない場合は「困ったときは」の「テストページが印刷されない」を参照してください（⇒ 85 ページ）。

15 テストページが印刷されたら［完了］をクリックします。

16 ［ソフトウェアは正常にインストールされました］が表示されたら［閉じる］をクリックします。

17 ウイルス対策ソフトウェアを起動しなおします。

18 ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

取り出した CD-ROM は、大切に保管してください。

以上でソフトウェアのインストールが完了しました。ソフトウェアの操作方法については 78 ページの「Macintosh をお使いの場合」を参照してください。

ソフトウェアをパソコンから削除する

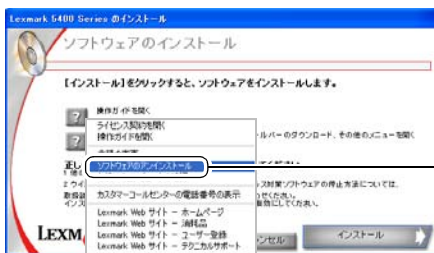
ソフトウェアに問題が発生した場合、いったんソフトウェアをパソコンから削除（アンインストール）する必要がある場合があります。「困ったときは」（⇒ 80 ページ）を参照して対処方法に従ってください。アンインストールが必要な場合は、以下の方法で行います。

> 参考
>
> ソフトウェアに問題が発生しない限りソフトウェアをパソコンから削除する必要はありません。

■ Windows をお使いの場合

1 印刷ジョブをすべてキャンセルし、数分間待ちます。

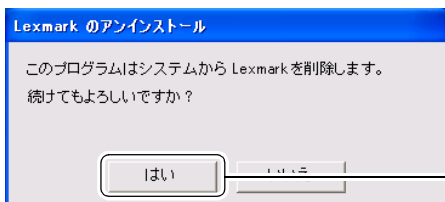
2 ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

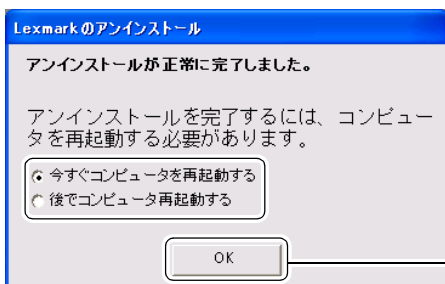
3 [?] をクリックします。

4 表示されるメニューで［ソフトウェアのアンインストール］をクリックします。

> 参考
>
> ［アンインストールプログラムが見つからない］というメッセージが表示された場合は、アンインストールを行う必要はありません。

Lexmark のアンインストール

このプログラムはシステムから Lexmark を削除します。
続けてもよろしいですか？

はい　いいえ

5 アンインストールを開始する画面で［はい］をクリックします。

> 参考
>
> 他のソフトウェアが開かれているというメッセージが表示された場合は、表示されたソフトウェアを終了してください。

6 今すぐパソコンを再起動する場合は［今すぐコンピュータを再起動する］が選択されていることを確認し［OK］をクリックします。

すぐに再起動しない場合は［後でコンピュータを再起動する］を選択してから［OK］をクリックします。

> 注意
>
> アンインストールを完了するには、必ずパソコンを再起動してください。

> 参考
>
> アンインストールは［スタート］→［すべてのプログラム］（OS によっては［プログラム］）→［Lexmark 5400 Series］→［Lexmark 5400 Series のアンインストール］を選択して行うこともできます。

■ Macintosh をお使いの場合

1 印刷ジョブをすべてキャンセルし、数分間待ちます。

2 デスクトップの［Lexmark 5400 Series］フォルダをダブルクリックします。

3 ［5400 Series アンインストーラ］をダブルクリックします。

4 認証画面で管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

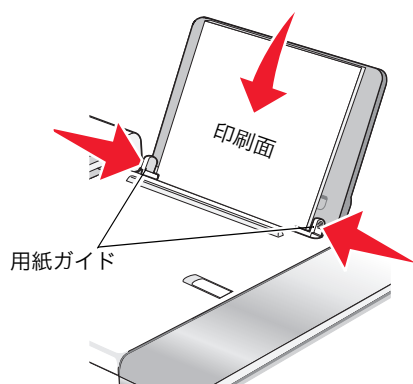
5 ［アンインストール］をクリックします。

6 ［OK］をクリックします。

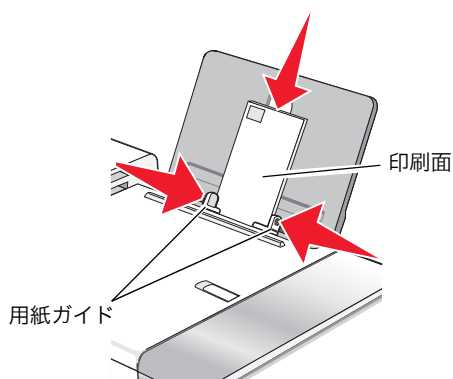
用紙をセットする

コピーや印刷をする場合は用紙を以下のようにセットします。

> **注意**
> 給紙口に給紙可能枚数以上の用紙を押し込まないようにしてください。詳細については「対応用紙種類と給紙枚数」（⇒ 103 ページ）を参照してください。

A4 サイズの普通紙をセットする

1 用紙の印刷面を手前に向け、用紙サポートの中央にセットします。普通紙は約 100 枚までセットできます。

2 左右の用紙ガイドをスライドさせて用紙の幅に合わせます。

ハガキ・カード・封筒をセットする

1 用紙の印刷面を手前に向け、用紙サポートの中央にセットします。用紙は本機に短い辺から送り込まれるようにセットします（図は洋形封筒の場合）。

ハガキは約 30 枚まで、カードは約 25 枚まで、封筒は約 10 枚までセットできます。

> **注意**
> 少なくとも 10 枚程度の用紙をセットするようにしてください。

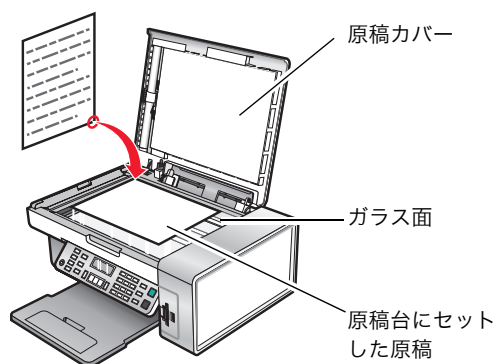
2 左右の用紙ガイドをスライドさせて用紙の幅に合わせます。

原稿をセットする

コピーや、スキャン、FAX する文書や写真を以下の方法でセットします。

注意

- 原稿は表面のインクや修正液が完全に乾いてから原稿台にセットします。
- 取り込んだあとでテキストに変換する場合は、原稿の上下を確認し、上端がガラス面の左側にくるようにセットします。原稿が曲がらないように注意してください。

■ 原稿を原稿台にセットする

1 原稿カバーを開きます。

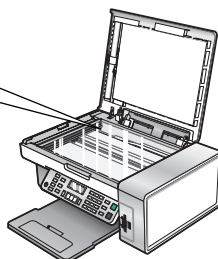
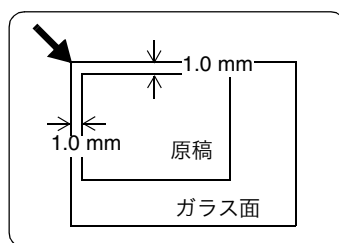
2 取り込む面を下に向け、原稿の隅をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。

注意

原稿の短い辺をガラス面の左側にそろえます。

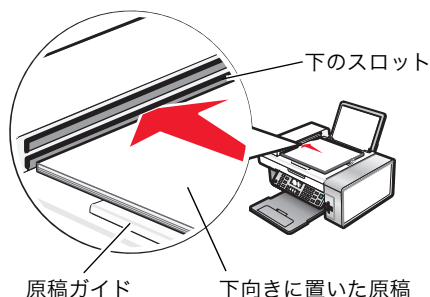
3 原稿カバーをゆっくりと閉じます。

コピーの始点について

本製品では原稿台のガラス面のフチから、約 1.0 mm の位置がコピーの始点となります。

■ 原稿を ADF（自動原稿送り装置）にセットする

ADF（自動原稿送り装置）を使うと最大 10 枚までの原稿を一度にセットすることができます。

参考

ADF（自動原稿送り装置）から取り込むことができる原稿のサイズは A4 サイズ、US レターサイズ、US リーガルサイズのみです。

1 取り込む面を下に向け、左図に示す向きに原稿が止まる位置までセットします。

参考

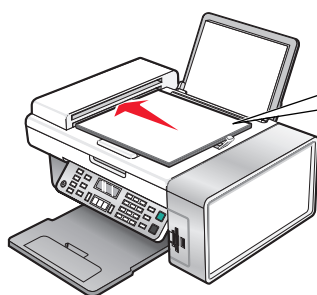
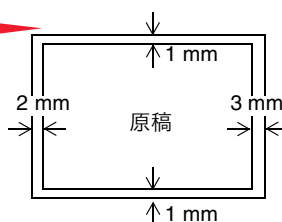
本機では ADF（自動原稿送り装置）の下のスロットから原稿を取り込み、上のスロットから排紙します。

2 原稿ガイドをスライドさせて、原稿の幅にしっかりと合わせます。

参考

原稿ガイドが原稿の幅に合っていない場合、原稿が ADF につまったり、原稿が正しくコピーやスキャンされない可能性があります。

ADF（自動原稿送り装置）のコピーの始点について

ADF を使用して原稿を取り込む場合、原稿の先端から約 2 mm、原稿の両端から約 1 mm、最後から約 3 mm の部分はコピーされません。

メモリカードをセットする

■ メモリカードをセットする

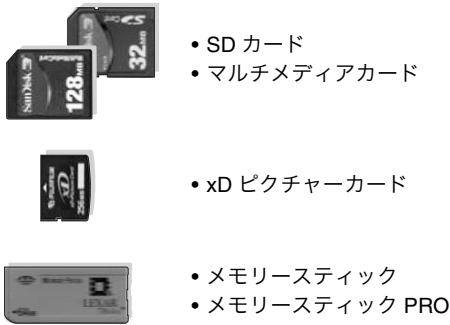
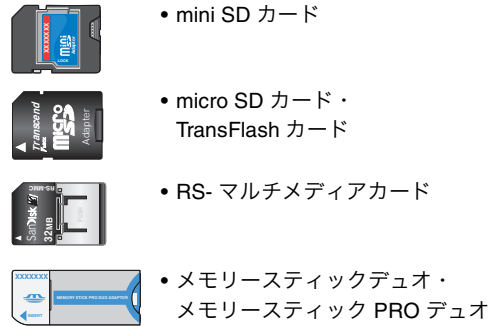
1 メモリカードの種類によってメモリカードを差し込むスロットが異なります。下図を参照してメモリカードの種類とスロットを確認します。
本機で使用できる画像形式は JPEG 形式のみです。

左側にセットするメモリカード

- SD カード
- マルチメディアカード
- xD ピクチャーカード
- メモリースティック
- メモリースティック PRO

差し込む方向

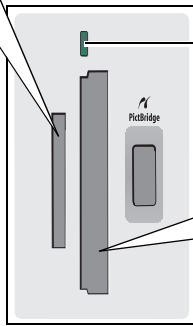
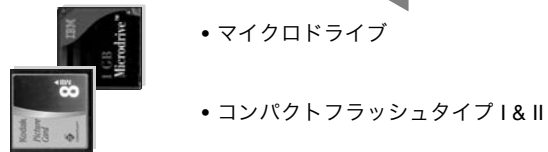
アダプタが必要なカード

- mini SD カード
- micro SD カード・TransFlash カード
- RS- マルチメディアカード
- メモリースティックデュオ・メモリースティック PRO デュオ

各図はアダプタを接続済みのものです。詳細については 24 ページの「アダプタが必要なカード」をご覧ください。

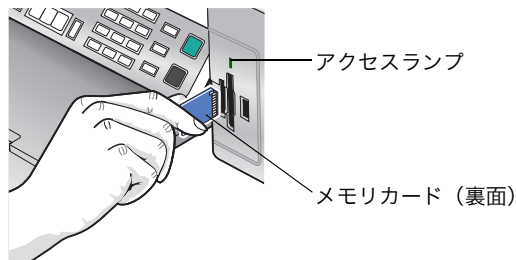
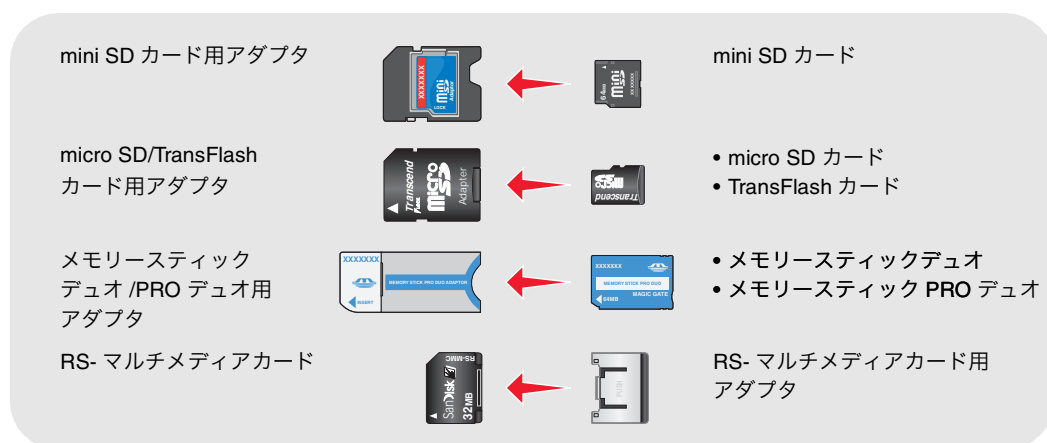
アクセスランプ

右側にセットするメモリカード

差し込む方向

- マイクロドライブ
- コンパクトフラッシュタイプ I & II

メモリカードスロット

2 上図で示したメモリカードの面が操作パネル側になるようにメモリカードをスロットに差し込みます。

メモリカードを正しいスロットに差し込むとアクセスランプが点滅し、データの読み込みが始まります。読み込みが終わるとアクセスランプは点灯したままになります。

◆ アダプタが必要なカード

注意

- 上記のメモリカードを使用する場合は、必ず別売りのアダプタを使用してください。
- アダプタが必要なメモリカードを直接メモリカードスロットに差し込むと、メモリカードが取り出せなくなる場合があります。

■ メモリカードを取り出す

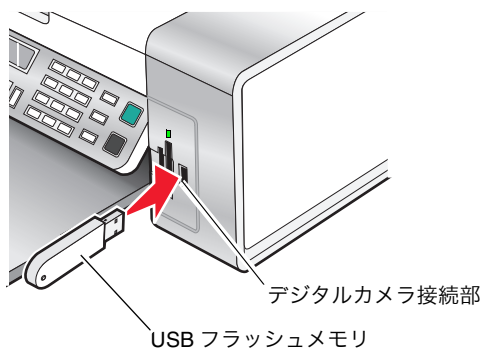
1 アクセスランプが点滅中でないことを確認します。

2 メモリカードを取り出します。

注意

- アクセスランプが点滅中はメモリカードを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。データを破損する恐れがあります。
- セレクトシートを使って写真を印刷する場合（⇒ 35 ページ）、アクセスランプが点滅していなくても写真の印刷が終了するまではメモリカードを取り出さないでください。印刷したセレクトシートを使って写真を印刷できなくなります。

USB フラッシュメモリをセットする

■ USB フラッシュメモリをセットする

デジタルカメラ接続部に USB フラッシュメモリを差し込みます。

USB フラッシュメモリをセットすると液晶ディスプレイに［USB メモリを検出しました］というメッセージが表示されます。

■ USB フラッシュメモリを取り外す

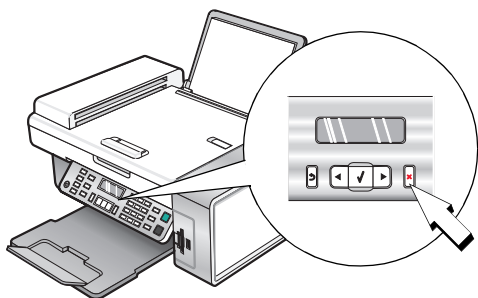
1 写真の印刷中、またはデータの読み込み中でないことを確認します。

2 USB フラッシュメモリを取り外します。

注意

- 写真の印刷中またはデータの読み込み中は USB フラッシュメモリを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。データが破損する恐れがあります。
- セレクトシートを使って写真を印刷する場合（⇒ 35 ページ）、写真の印刷が終了するまでは USB フラッシュメモリを取り外さないでください。印刷したセレクトシートを使って写真を印刷できなくなります。

操作を中止する

コピーや、印刷、スキャンを途中で中止する場合は操作パネルの【キャンセル】ボタンを押します。

操作ガイドを使う

『操作ガイド』はパソコンの画面で見る電子マニュアルです。本機をパソコンに接続して使用する場合のソフトウェアの操作方法を説明しています。

■ 操作ガイドを開く

以下の方法で『操作ガイド』を［スタート］メニューから開くことができます。

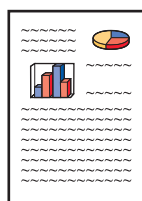
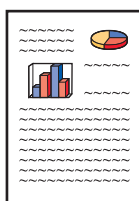
［スタート］→［すべてのプログラム］（OS によっては［プログラム］）→［Lexmark 5400 Series］→［操作ガイド］の順にクリックします。

『操作ガイド』が開きます。

■ 操作ガイドを使う

『操作ガイド』を開くと、以下の画面が表示されます。

■ 操作ガイドの目次

ホーム	
操作ガイドの使いかた	
写真の活用	基本操作
	写真を編集・印刷する
	写真を保存する
印刷	印刷の基本操作
	いろいろな印刷
	便利な機能
コピー	コピーの基本操作
	コピーの便利な機能
スキャン	スキャンの基本操作
	スキャンの活用方法
	スキャンの便利な機能
FAX	FAX の基本操作
	FAX ソフトウェアについて
	便利な機能
付属のソフトウェアについて	Lexmark ソリューションナビ
	Lexmark FAX ナビ
	Lexmark イメージスタジオ
	Lexmark フォトエディタ
	Lexmark かんたんフォトプリント
	Lexmark ツールバー
メンテナンス	Lexmark ソリューションナビについて
	プリントヘッド位置を調整する
	ノズルを清掃する
	カートリッジを清掃する
	テストページを印刷する
	原稿台の清掃
	ローラーを清掃する
	カートリッジの取り扱いについて
知っておきたい使いかた	印刷
	コピー
	スキャン
	FAX

文書をそのままコピーする

文書をそのままの大きさでコピーできます。

以下では、A4 サイズの文書を A4 サイズの普通紙にコピーする方法を説明します。

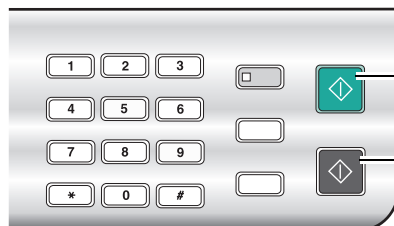
1 A4 サイズの普通紙を用紙サポートにセットします（⇒ 20 ページ）。

2 A4 サイズの文書を原稿台（⇒ 21 ページ）または ADF（自動原稿送り装置）（⇒ 22 ページ）にセットします。

> 参考
> ADF（自動原稿送り装置）から取り込むことができる原稿のサイズは A4 サイズ、US レターサイズ、US リーガルサイズのみです。

3【コピーモード】ボタンを押し、コピーモードに切り替えます。

> 参考
> コピーの大きさや用紙の種類、コピー品質を変更する場合はメニューからコピー設定を変更します（⇒ 31 ページ）。

4 カラーでコピーする場合は【スタートカラー】ボタンを、モノクロ（白黒）でコピーする場合は【スタートモノクロ】ボタンを押します。

原稿を原稿台にセットした場合は A4 サイズの文書が 1 部コピーされます。

ADF（自動原稿送り装置）に複数の原稿をセットした場合は原稿 1 ページ毎に 1 部ずつコピーされます。

> 参考
> 原稿は余白付き（⇒ 104 ページ）でコピーされます。フチなしで A4 サイズの文書をコピーする場合は［用紙の種類］メニューから［フォト］を選択します（⇒ 32 ページ）。

写真をフチなしでコピーする

原稿

コピー

写真を高品質でフチなしコピーできます。

以下では、L 判の写真を L 判のフォトペーパーに高品質でフチなしコピーする方法を説明します。

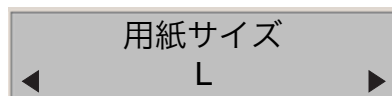
1 L 判のフォトペーパーを用紙サポートにセットします（⇒ 20 ページ）。

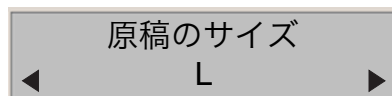
2 コピーする L 判の写真を原稿台にセットします（⇒ 21 ページ）。

3【コピーモード】ボタンを押し、コピーモードに切り替えます。

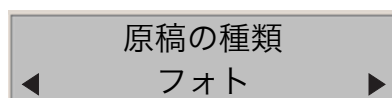
4【メニュー】ボタンを押します。

5 ◀ または ▶ ボタンを押し［用紙サイズ］を選択し、✓ ボタンを押します。

6 ◀ または ▶ ボタンを押して［L］を選択し、✓ ボタンを押します。

7 ◀ または ▶ ボタンを押し［原稿のサイズ］を選択し、✓ ボタンを押します。

8 ◀ または ▶ ボタンを押して［L］を選択し、✓ ボタンを押します。

原稿のサイズ
◀ L ▶

9 ◀ または ▶ ボタンを押し［原稿の種類］を選択し、✓ ボタンを押します。

10 ◀ または ▶ ボタンを押して［フォト］を選択し、✓ ボタンを押します。

原稿の種類
◀ フォト ▶

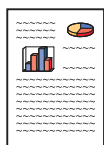
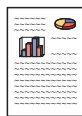
11【スタートカラー】または【スタートモノクロ】ボタンを押します。

L 判の写真がフチなしでコピーされます。

> 参考
> フチなしでコピーされない場合はメニューから［用紙の種類］→［フォト］を選択します。

設定のまとめ

メニュー	メニュー項目
用紙サイズ	［L］
原稿のサイズ	［L］
原稿の種類	［フォト］

拡大・縮小してコピーする

原稿の大きさを変えてコピーすることができます。

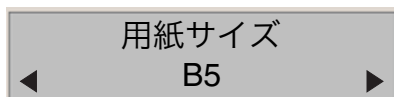
以下では、A4 サイズの原稿を B5 サイズに縮小してコピーする方法を説明します。コピーする前に倍率を変更します。

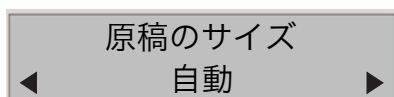
1 B5 サイズの用紙を用紙サポートにセットします（⇒ 20 ページ）。

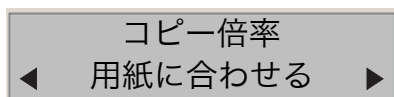
2 コピーする A4 サイズの原稿を原稿台にセットします（⇒ 21 ページ）。

3【コピーモード】ボタンを押してコピーモードに切り替え、【メニュー】ボタンを押します。

4 ◀または▶ボタンを押し［用紙サイズ］を選択し、✓ボタンを押します。

5 ◀または▶ボタンを押して［B5］を選択し、✓ボタンを押します。

6 ◀または▶ボタンを押し［原稿のサイズ］を選択し、✓ボタンを押します。

7 ◀または▶ボタンを押して［自動］を選択し、✓ボタンを押します。

8【倍率】ボタンを押します。

9 ◀または▶ボタンを押し［用紙に合わせる］を選択し、✓ボタンを押します。

10【スタートカラー】または【スタートモノクロ】ボタンを押します。

A4 サイズの原稿が B5 サイズに縮小されてコピーされます。

参考

- ADF（自動原稿送り装置）を使ってコピーする場合は、コピー倍率に［用紙に合わせる］を選択することはできません。他の倍率を選択してください。
- 拡大・縮小コピーでは原稿をフチなしでコピーすることはできません。

設定のまとめ

メニュー	メニュー項目
用紙サイズ	［B5］
原稿のサイズ	［自動］
コピー倍率	［用紙に合わせる］

コピー設定

以下の方法でコピー設定を変更することができます。

コピー部数を変える

◀ または ▶ ボタンを押し、コピー部数を変更します。部数は 99 部まで指定することができます。

部数 ◀1▶
用紙サイズ : L, 用紙の

コピー倍率を変える

1 【メニュー】ボタンを押し、コピーメニューを表示します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して、［コピー倍率］を選択し、✓ ボタンを押します。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して以下のいずれかのコピー倍率を選択し、✓ ボタンを押します。

倍率の指定方法	選択項目
パーセント	100%、150%、200%、任意倍率 %、50%
用紙サイズ	US 2.25x3.25、US 3x5、US 3.5x5、US 4x6、US 5x7、US 8x10、US レター、US リーガル、L、2L、ハガキ、60x80mm、9x13cm、10x15cm、13x18cm、20x25cm、A4
A4 サイズを組み合わせたポスターサイズ	2x2 ポスター、3x3 ポスター、4x4 ポスター
［用紙サイズ］で設定したサイズに合わせる	用紙に合わせる

コピー濃度を変える

1 【濃度】ボタンを押します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押してコピー濃度を調整し、✓ ボタンを押します。スライドバーを右に移動させると濃く、左に移動させると薄くコピーされます。

コピー品質を変える

1【メニュー】ボタンを押しコピーメニューを表示します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して、［品質］を選択し、✓ ボタンを押します。

1 ◀ または ▶ ボタンを押して以下のいずれかのコピー品質を選択し、✓ ボタンを押します。

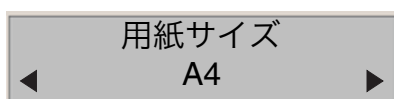
メニュー項目	説明
［自動］	用紙の種類に合わせて最適な品質を自動的に選択します（標準設定）。
［高速］	品質よりも速度を優先してコピーします。
［標準］	品質と速度のバランスがよく文書のコピーに最適です。
［フォト］	写真やイラストのコピーに適しています。

用紙サイズを変える

1【メニュー】ボタンを押しコピーメニューを表示します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して、［用紙サイズ］を選択し、✓ ボタンを押します。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して以下のいずれかの用紙サイズを選択し、✓ ボタンを押します。

用紙サイズには A4（標準設定）、B5、A5、A6、L、2L、ハガキ、US 3 x 5、US 3.5 x 5、US 4 x 6、US 5 x 7、10 x 15 cm、13 x 18 cm、US レター、US リーガルが選択できます。

用紙の種類を変える

1【メニュー】ボタンを押しコピーメニューを表示します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して［用紙の種類］を選択し、✓ ボタンを押します。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して以下のいずれかの用紙の種類を選択し、✓ ボタンを押します。

メニュー項目	説明
自動	自動的に用紙の種類を決定します（標準設定）。
普通紙	普通紙にコピーする場合
マット紙	マット紙にコピーする場合
フォト	フォトペーパーや光沢紙にコピーする場合
OHP フィルム	OHP フィルムにコピーする場合

1 枚の用紙に繰り返しコピーする

スキャンした原稿を縮小して複数回コピーします。

［9 枚 / ページ］の設定でコピーした場合

1 【メニュー】ボタンを押しコピーメニューを表示します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して、［繰り返し］を選択し、✓ ボタンを押します。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して以下のいずれかの繰り返し回数を選択し、✓ ボタンを押します。

回数には［1 枚 / ページ］、［4 枚 / ページ］、［9 枚 / ページ］、［16 枚 / ページ］が選択できます。

部単位でコピーする

部単位でコピーします。コピーしたページを並べ替える必要がなく便利です。

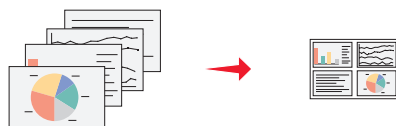
1 【メニュー】ボタンを押しコピーメニューを表示します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して、［丁合い］を選択し、✓ ボタンを押します。

3 ◀ または ▶ ボタンを押してコピーする部数を選択し、✓ ボタンを押します。

部数は 99 部まで指定することができます

複数の原稿をまとめて 1 ページにコピーする

複数ページの原稿を縮小し、1 ページにコピーします。

割り付け数を 4 でコピーした場合

1 【メニュー】ボタンを押しコピーメニューを表示します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して、［割り付け］を選択し、✓ ボタンを押します。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して 1 ページにコピーする原稿のページ数を選択し、✓ ボタンを押します。

参考

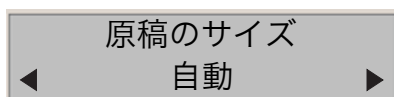
- 1 ページにまとめることができる原稿のページ数は［1］、［2］、［4］のいずれかです。
- 約 30 秒以内に次の原稿をセットしない場合、自動的にコピーを開始します。

原稿のサイズを変える

1【メニュー】ボタンを押しコピーメニューを表示します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して、［原稿のサイズ］を選択し、✓ ボタンを押します。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して以下のいずれかの原稿サイズを選択し、✓ ボタンを押します。

原稿のサイズには自動（標準設定）、US レター、US 2.25 x 3.25、US 3 x 5、US 3.5 x 5、US 4 x 6、US 5 x 7、US 8 x 10、L、2L、ハガキ、A6、A5、B5、A4、60 x 80 mm、9 x 13 cm、10 x 15 cm、13 x 18 cm、20 x 25 cm が選択できます。

原稿の種類を変える

1【メニュー】ボタンを押しコピーメニューを表示します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して、［原稿の種類］を選択し、✓ ボタンを押します。

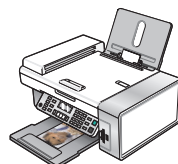
3 ◀ または ▶ ボタンを押して以下のいずれかの原稿の種類を選択し、✓ ボタンを押します。

メニュー項目	説明
グラフィックス	イラストやイラスト付き文書など（標準設定）
テキストのみ	文字のみの文書
フォト	写真

メモリカード・USB フラッシュメモリから印刷する

■ セレクトシートで写真を指定して印刷する

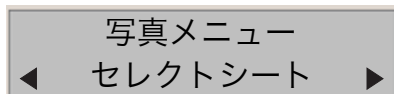
メモリカード・USB フラッシュメモリに保存した写真の縮小版をセレクトシートに印刷できます。

メモリカード・USB フラッシュメモリをセットしセレクトシートを印刷します。 → セレクトシートで印刷したい写真を選択します。 → 記入したセレクトシートをスキャンします。 → 選択した写真が印刷されます。

ステップ 1　セレクトシートを印刷する

1 A4 サイズの普通紙を用紙サポートにセットします（⇒ 20 ページ）。

2 写真を保存したメモリカード・USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 23 ページ）。

操作パネルの【メモリカードモード】ボタンが点灯し、メモリカードモードに切り替わります。

3 保存されている写真の枚数が液晶ディスプレイに表示され、写真メニューが表示されます。

4［セレクトシート］が表示されていることを確認し、√ ボタンを押します。

5［シートの印刷］が表示されていることを確認し、√ ボタンを押します。

6［すべての写真 X 枚］が表示されていることを確認し、√ ボタンを押します。X の部分には保存されている写真の枚数が表示されます。

> 参考
>
> すべての写真をセレクトシートに印刷しない場合は［日付指定］または［最新の 20 枚］のいずれかを選択します（⇒ 40 ページ）。

7 用紙サポートに A4 サイズの普通紙がセットされていることを確認し、√ ボタンを押します。

セレクトシートが印刷されます。

> 注意
>
> 写真の印刷が終了するまでは、メモリカードを取り出したり本機の電源を切らないでください。印刷したセレクトシートを使って写真を印刷できなくなります。

> 参考
>
> 1 枚のセレクトシートには 20 枚の写真の縮小版が印刷されます。指定した写真が 20 枚よりも多い場合はセレクトシートが複数枚印刷されます。

ステップ 2　セレクトシートに記入する

セレクトシートには各写真の縮小版と印刷に必要な情報を記入するマークが印刷されています。詳しい設定については、セレクトシートを使った設定（⇒ 43 ページ）を参照してください。

1 以下のいずれかの方法で印刷枚数を選択します。

- セレクトシートのすべての写真を 1 枚ずつ印刷する場合にマークをしっかり塗りつぶします。
- 1 枚印刷する場合は［1］のマークを、2 枚印刷する場合は［2］のマークを、3 枚印刷する場合は両方のマークをしっかり塗りつぶします。赤目を修整する場合は赤目修整のマーク を塗りつぶします。

注意

印刷しない場合は［1］、［2］どちらのマークも塗りつぶさないでください。

2 用紙と写真のサイズを選択します。いずれかのマークを 1 つしっかり塗りつぶします。

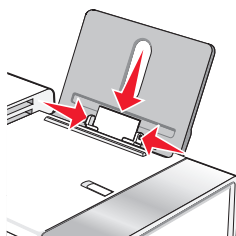
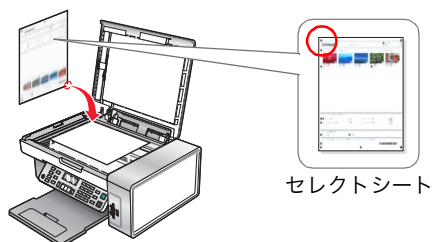
3 写真のカラー効果を変更する場合は選択します。いずれかのマークを 1 つしっかり塗りつぶします。

以上でセレクトシートの記入は終了しました。

参考

上のセレクトシートはイメージです。実際のシートとはレイアウトが異なることがあります。

ステップ 3　選択した写真を印刷する

1 セレクトシート上の手順 2 で選択した用紙を用紙サポートにセットします（⇒ 20 ページ）。セレクトシートで［L の用紙に L の写真］をマークした場合は L サイズの用紙をセットします。

2 セレクトシートの記入面を下に向け、原稿台に置きます。その際、セレクトシートの上の部分がガラス面の左側にくるようにセットします。

3 原稿カバーをゆっくり閉じます。

4 液晶ディスプレイに［シートのスキャン］というメッセージが表示されていることを確認し、✓ ボタンを2回押します。

> 参考
> ［シートのスキャン］というメッセージが表示されていない場合は、【メニュー】ボタンを押し、［セレクトシート］→［シートのスキャン］を選択します。

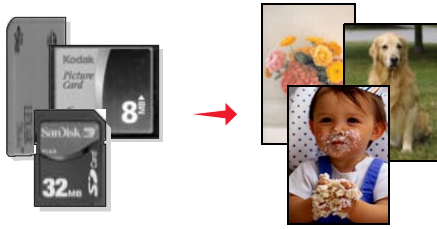
［スキャン中］というメッセージが表示され、スキャナの読み取りヘッドが移動する音が聞こえます。

スキャン中

5 ［選択した用紙をセットしてスタートを押してください。］というメッセージが表示されていることを確認し、【スタートカラー】または【スタートモノクロ】ボタンを押します。

> 参考
> 【スタートモノクロ】ボタンを押した場合、写真はモノクロ（白黒）で印刷されます。

選択した写真が印刷されます。

■ メモリカードのすべての写真を印刷する

メモリカードに保存したすべての写真を印刷することができます。

以下では、写真を L 判に高品質でフチなし印刷する方法を説明します。

1 L 判のフォトペーパーを用紙サポートにセットします（⇒ 20 ページ）。

2 写真を保存したメモリカード・USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 23 ページ）。

操作パネルの【メモリカードモード】ボタンが点灯し、メモリカードモードに切り替わります。

保存されている写真の枚数が液晶ディスプレイに表示さます。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して［用紙サイズ］を選択し、✓ ボタンを押します。

4 ◀ または ▶ ボタンを押して［L］を選択し、✓ ボタンを押します。

5 ◀ または ▶ ボタンを押して［写真の印刷］を選択し、✓ ボタンを押します。

6 ［すべての写真 X 枚］が表示されていることを確認し、✓ ボタンを押します。X の部分には保存されている写真の枚数が表示されます。

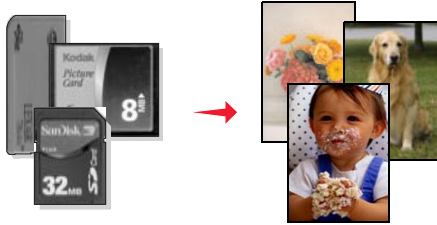
7 ［選択した用紙をセットしてスタートを押してください。」というメッセージが表示されていることを確認し、【スタートカラー】または【スタートモノクロ】ボタンを押します。

> 参考
>
> 【スタートモノクロ】ボタンを押した場合、写真はモノクロ（白黒）で印刷されます。

メモリカードのすべての写真が印刷されます。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
選択メニュー	［写真の印刷］→［すべての写真］
用紙サイズ	［L］

■ DPOF で指定した写真を印刷する

デジタルカメラで DPOF 設定を行った写真を印刷することができます。

以下では、DPOF 設定済みの写真を L 判のフォトペーパーに印刷する方法を説明します。

参考

- DPOF とは、デジタルカメラで撮影した画像をプリントサービスやプリンタで自動的に印刷するための規格です。
- DPOF 設定の方法や印刷設定の規格は、デジタルカメラによって異なります。詳細については、デジタルカメラに付属の取扱説明書をご覧ください。

1 L 判のフォトペーパーを用紙サポートにセットします（⇒ 20 ページ）。

2 DPOF で印刷指定した写真を保存したメモリカードにセットします（⇒ 23 ページ）。

操作パネルの【メモリカードモード】ボタンが点灯し、メモリカードモードに切り替わります。

保存されている写真の枚数が液晶ディスプレイに表示さます。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して［用紙サイズ］を選択し、✓ ボタンを押します。

4 ◀ または ▶ ボタンを押して［L］を選択し、✓ ボタンを押します。

5 ◀ または ▶ ボタンを押して［写真の印刷］を選択し、✓ ボタンを押します。

6 ◀ または ▶ ボタンを押して［DPOF 印刷］を選択し、✓ ボタンを押します。

参考

DPOF で指定した写真が保存されていないメモリーカードをセットした場合、［DPOF 印刷］メニューは表示されません。

7 ［選択した用紙をセットしてスタートを押してください。］というメッセージが表示されていることを確認し、【スタートカラー】または【スタートモノクロ】ボタンを押します。

参考

【スタートモノクロ】ボタンを押した場合、写真はモノクロ（白黒）で印刷されます。

DPOF で指定した写真が印刷されます。

設定のまとめ

メニュー	サブメニュー
選択メニュー	［写真の印刷］→［DPOF 印刷］
［用紙サイズ］	［L］

■ 写真メニュー

メモリカードをセットし写真メニューが表示されたら、以下の操作を行います。

セレクトシートの印刷

1 ◀ または ▶ ボタンを押して、［セレクトシート］を選択し、✓ ボタンを押します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して、［シートの印刷］を選択し、✓ ボタンを押します。

メニュー	選択項目
すべての写真 X 枚	メモリカードに保存されている X 枚の写真すべての縮小版をセレクトシートに印刷します。写真の枚数が 20 枚より多い場合は複数のセレクトシートに印刷されます（⇒ 35 ページ）。
日付指定	選択した年月の写真の縮小版をセレクトシートに印刷します。同じ月の写真のみ保存されている場合は表示されません。
最新の 20 枚	最新の写真 20 枚の縮小版をセレクトシートに印刷します。写真が 20 枚以下しか保存されていない場合は表示されません。

写真の印刷

セレクトシートを使用しないで写真の印刷を行うことができます。

◀ または ▶ ボタンを押して、［写真の印刷］を選択し、✓ ボタンを押します。

メニュー	選択項目
すべての写真 X 枚	メモリカードに保存されているすべての写真を 1 枚ずつ印刷します（⇒ 38 ページ）。
日付指定	選択した年月の写真を印刷します。同じ月の写真のみ保存されている場合は表示されません。
DPOF 印刷	DPOF で印刷指定した写真を 1 枚ずつ印刷します（⇒ 39 ページ）。DPOF 設定の写真がない場合は表示されません。

写真の保存

メモリカードの写真をパソコンまたは USB フラッシュメモリにコピーすることができます。

◀ または ▶ ボタンを押して、［写真の保存］を選択し、✓ ボタンを押します。

メニュー	選択項目
パソコン	本機に付属のソフトウェアがインストールされたパソコンに接続した場合に表示されます。詳しい操作は『操作ガイド』をご覧ください。
USB メモリ	USB フラッシュメモリに写真をコピーします（⇒ 44 ページ）。USB フラッシュメモリが本機にセットされていない場合は表示されません。

濃度を変える

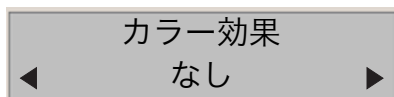
1【濃度】ボタンを押します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して濃度を調整し、✓ ボタンを押します。スライドバーを右に移動させると濃く、左に移動させると薄く印刷されます。

カラー効果を変える

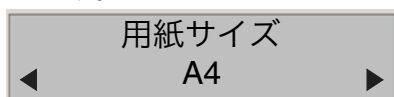
1 ◀ または ▶ ボタンを押して、[カラー効果] を選択し、✓ ボタンを押します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して以下のいずれかのカラー効果を選択し、✓ ボタンを押します。

カラー効果には、なし（標準設定）、自動修整、セピア、グレー、ブラウンが選択できます。

用紙サイズを変える

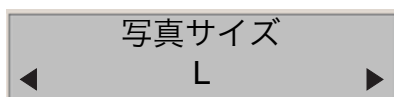
1 ◀ または ▶ ボタンを押して、[用紙サイズ] を選択し、✓ ボタンを押します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して以下のいずれかの用紙サイズを選択し、✓ ボタンを押します。

用紙サイズには A4（標準設定）、10 x 15 cm、13 x 18 cm、US 4 x 6、US 5 x 7、US レター、L、2L、ハガキ、A6、A5、B5 が選択できます。

写真サイズを変える

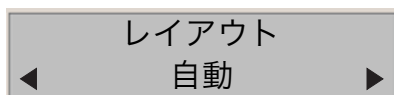
1 ◀ または ▶ ボタンを押して、[写真サイズ] を選択し、✓ ボタンを押します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して以下のいずれかの写真サイズを選択し、✓ ボタンを押します。

用紙サイズには L（標準設定）、2L、ハガキ、A6、A5、B5、A4、60 x 80 mm、9 x 13 cm、10 x 15 cm、13 x 18 cm、20 x 25 cm、US 2.25 x 3.25、US 3.5 x 5、US 4 x 6、US 5 x 7、US 8 x 10、US レターが選択できます。

レイアウトを変える

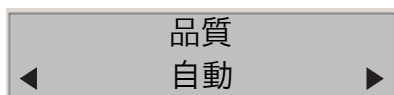
1 ◀ または ▶ ボタンを押して、[レイアウト] を選択し、✓ ボタンを押します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して以下のいずれかのレイアウトを選択し、✓ ボタンを押します。

レイアウトでは、[自動]（標準設定)、[フチなし]、[1 枚 / ページ]、[2 枚 / ページ]、[3 枚 / ページ]、[4 枚 / ページ]、[6 枚 / ページ]、[8 枚 / ページ]、[16 枚 / ページ]、[中央配置] が選択できます。

印刷品質を変える

1 ◀ または ▶ ボタンを押して、[品質] を選択し、✓ ボタンを押します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して以下のいずれかの印刷品質を選択し、✓ ボタンを押します。

印刷品質では、[自動]（標準設定)、[高速]、[標準]、[フォト] が選択できます。

用紙の種類を変える

1 ◀ または ▶ ボタンを押して、[用紙の種類] を選択し、✓ ボタンを押します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して以下のいずれかの用紙の種類を選択し、✓ ボタンを押します。

メニュー項目	説明
自動	自動的に用紙の種類を決定します（標準設定)。
普通紙	普通紙に印刷する場合
マット紙	マット紙に印刷する場合
フォト	フォトペーパーや光沢紙に印刷する場合
OHP フィルム	OHP フィルムに印刷する場合

■ セレクトシートを使った設定

写真の印刷枚数を設定する

セレクトシートの項目	説明
1 2 ● ○	選択した写真を 1 枚印刷します。
1 2 ○ ●	選択した写真を 2 枚印刷します。
1 2 ● ●	選択した写真を 3 枚印刷します。
[すべてを 1 枚ずつ印刷]	セレクトシートに印刷されたすべての写真を 1 枚ずつ印刷します。

赤目を修整する

セレクトシートの項目	説明
●	赤目を修整します。

用紙・写真サイズを変える

セレクトシートの項目	説明
[L の用紙に L の写真]	L 判の用紙に L 判の写真サイズで印刷します。
[2L の用紙に 2L の写真]	2L 判の用紙に 2L 判の写真サイズで印刷します。
[ハガキにハガキサイズの写真]	ハガキサイズの用紙にハガキサイズで印刷します。
[A4 の用紙に A4 の写真]	A4 サイズの用紙に A4 サイズで印刷します。

カラー効果を変える

セレクトシートの項目	説明
自動修整	自動的に修整を行います。
セピア	セピア色で印刷します。
アンティーク	黄色がかった色で印刷します。

メモリカードの写真を保存する

■ USB フラッシュメモリに保存する

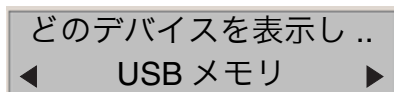
1 写真を保存したメモリカードをセットします（⇒ 23 ページ）。

操作パネルの【メモリカードモード】ボタンが点灯し、メモリカードモードに切り替わります。

保存されている写真の枚数が液晶ディスプレイに表示さます。

2 写真保存用の USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 25 ページ）。

［どのデバイスを表示しますか？］というメッセージが表示されます。

どのデバイスを表示し ..
◀ USB メモリ ▶

3 ◀ または ▶ ボタンを押して、セットしたメモリカードの種類を選択し、✓ ボタンを押します。

4 ◀ または ▶ ボタンを押して、［写真の保存］を選択し、✓ ボタンを押します。

5 ◀ または ▶ ボタンを押して、［USB メモリ］を選択し、✓ ボタンを押します。

6 ◀ または ▶ ボタンを押して保存する写真を以下のいずれかから選択し、✓ ボタンを押します。

メニュー項目	説明
すべてを保存	メモリカードのすべての写真を保存します。
最新の日付	一番新しい日付の写真のみ保存します。
日付指定	指定した年月の写真のみ保存します。

［写真を保存中］というメッセージが表示され、写真が保存されます。

■ パソコンに保存する

本機に付属のソフトウェアがインストールされているパソコンに接続されている場合、メモリカードや USB フラッシュメモリの写真をパソコンに保存することができます。

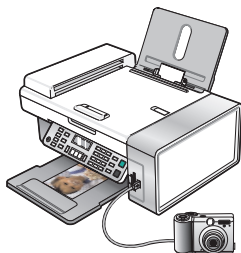
1 写真を保存したメモリカード・USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 23 ページ）。

操作パネルの【メモリカードモード】ボタンが点灯し、メモリカードモードに切り替わります。

パソコンで［かんたんフォトプリント］が表示されます。

2 画面の指示に従って操作を行います。詳しくは『操作ガイド』（⇒ 26 ページ）の「写真をパソコンに保存する」を参照してください。

デジタルカメラから印刷する

■ 写真を印刷する

PictBridge 対応デジタルカメラを接続して写真を印刷することができます。

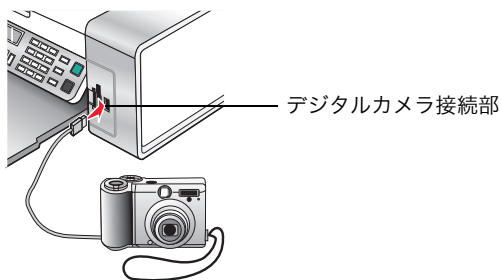
以下では、デジタルカメラで選択した写真を L 判のフォトペーパーにフチなしで印刷する方法を説明します。

注意

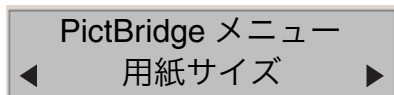
- 機種によっては、デジタルカメラとプリンタを接続する前に、デジタルカメラ側の設定を印刷用のモードに変更する必要があります。詳しい設定方法はデジタルカメラの取扱説明書を参照してください。
- デジタルカメラとプリンタの接続にはプリンタに同梱されている USB ケーブルは使用できません。必ずデジタルカメラに付属の USB ケーブルをご使用ください。
- USB ハブなどの周辺機器を本機とデジタルカメラの間で使用しないでください。

1 L 判のフォトペーパーを用紙サポートにセットします（⇒ 20 ページ）。

2 デジタルカメラに付属の USB ケーブルをデジタルカメラの USB ポートに差し込みます。

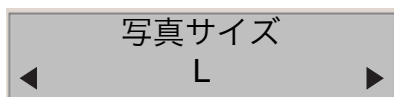
3 USB ケーブルのもう片方のプラグを本機のデジタルカメラ接続部に接続します。

4 デジタルカメラの電源をオンにします。

デジタルカメラの画面に PictBridge のアイコンが表示されます。操作パネルの【メモリカードモード】ボタンが点灯します。

5 √ ボタンを押すと PictBridge メニューが表示されます。

6 √ ボタンを押して［用紙サイズ］を選択します（⇒ 41 ページ）。

7 ◀ または ▶ ボタンを押して、［L］を選択し、√ ボタンを押します。

8 ◀ または ▶ ボタンを押して、［写真サイズ］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 41 ページ）。

9 ◀ または ▶ ボタンを押して、［L］を選択し、✓ ボタンを押します。

10 デジタルカメラ側から写真を印刷する操作を行います。

写真が印刷されます。

参考

- カメラ側で用紙サイズを選択できる場合は、デジタルカメラの設定が優先されます。詳しい設定方法はデジタルカメラの取扱説明書を参照してください。
- カメラ側で用紙サイズが選択できない場合は本機の設定が使用されます。
- カメラが外付けの記憶装置として使用できる場合は、本機での操作はメモリカードから印刷する場合と同じになります（⇒ 35 ページ）。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
用紙サイズ	［L］
写真サイズ	［L］

◆ PictBridge（ピクトブリッジ）について

PictBridge（ピクトブリッジ）とは、デジタルカメラで撮影した画像を直接プリンタ印刷するための通信規格です。PictBridge 対応のデジタルカメラであれば、メーカーや機種を問わず本機と接続して写真を印刷することができます。

■ デジタルカメラの印刷設定

PictBridge メニューから印刷設定を変更することができます。印刷設定を変更後、デジタルカメラ側から写真を印刷する操作を行います。

- 用紙サイズを変える（⇒ 41 ページ）
- 写真サイズを変える（⇒ 41 ページ）
- レイアウトを変える（⇒ 42 ページ）
- 印刷品質を変える（⇒ 42 ページ）
- 用紙の種類を変える（⇒ 42 ページ）

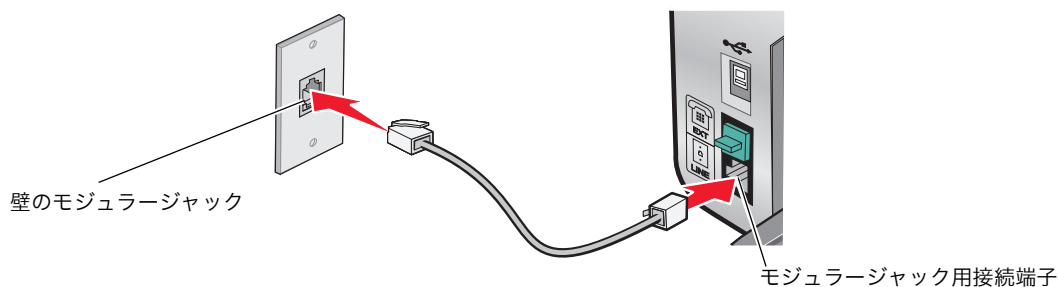
FAX する

電話回線に接続する

本機は電話機やパソコンのモデムに接続して使用することができます。接続方法によって受信方法の設定（⇒ 49 ページ）が異なります。

参考

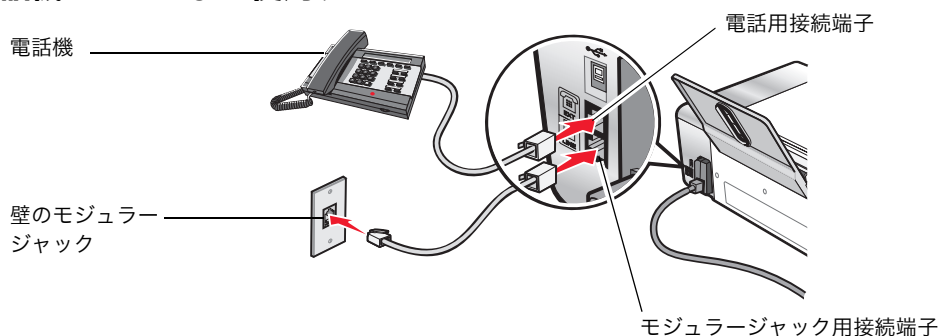
インターネット経由では FAX を使用することはできません。また携帯電話や PHS からも使用できません。

FAX 専用の電話回線で使用する

FAX 専用の電話回線に本機を接続する場合は以下のように接続します。

1 同梱のモジュラーケーブルをモジュラージャック用接続端子 に接続します。

2 本機と接続したモジュラーケーブルを壁のモジュラージャックに接続します。

以上で接続が終了しました。「回線の種類・受信方法を設定する」に進みます（⇒ 49 ページ）。

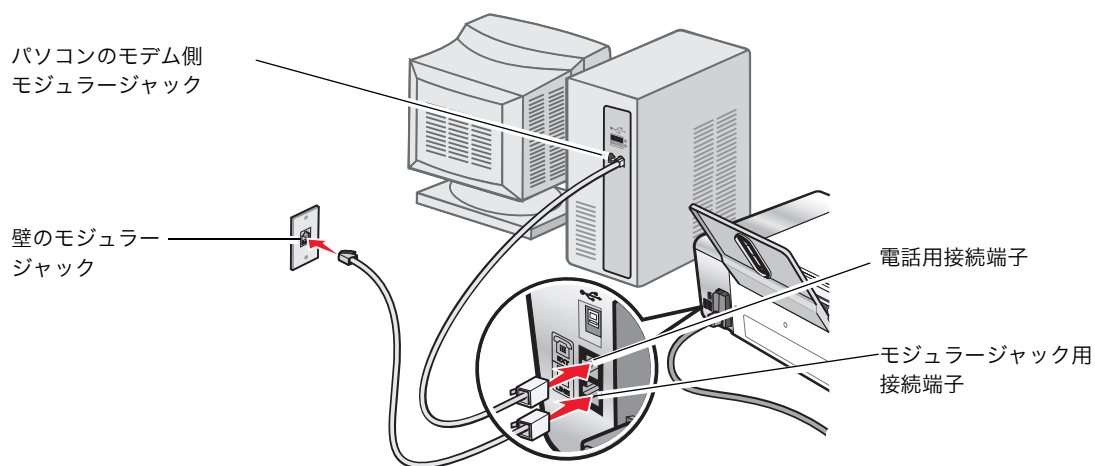
電話機といっしょに使用する

1 つの電話回線を本機と電話機でいっしょに使用する場合は以下のように接続します。

1 モジュラーケーブルをモジュラージャック用接続端子 と壁のモジュラージャックに接続します。

2 背面の電話用接続端子から端子キャップ を取り外します。

3 電話用接続端子 に電話機を接続します。

以上で接続が終了しました。「回線の種類・受信方法を設定する」に進みます（⇒ 49 ページ）。

■ パソコンのモデムといっしょに使用する

電話回線を本機とパソコンのモデムでいっしょに使用する場合は以下のように接続します。

1 モジュラーケーブルをモジュラージャック用接続端子 と壁のモジュラージャックに接続します。

2 背面の電話用接続端子から端子キャップ を取り外します。

3 電話用接続端子 をパソコンのモデム側モジュラージャックに接続します。

> 参考
>
> 本機とモデムとの接続には同梱されているモジュラーケーブル以外に別のモジュラーケーブルをご用意ください。

以上で接続が終了しました。「回線の種類・受信方法を設定する」に進みます（⇒ 49 ページ）。

回線の種類・受信方法を設定する

電話回線の種類と受信方法の設定を行います。

■ 回線の種類を設定する

1 【FAX モード】ボタンを押し、FAX モードに切り替えます。

2 【メニュー】ボタンを押し、FAX メニューを表示します。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して［FAX 設定］を選択し、✓ ボタンを押します。

4 ◀ または ▶ ボタンを押して［ダイヤルと送信］を選択し、✓ ボタンを押します。

5 ◀ または ▶ ボタンを押して［回線の種類］を選択し、✓ ボタンを押します。

6 ◀ または ▶ ボタンを押してお使いの電話回線の種類を選択し、✓ ボタンを押します。

参考

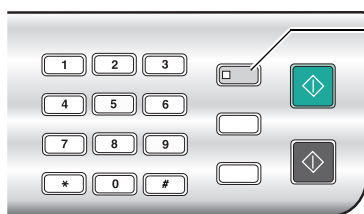
「パルス」はダイヤルした時に「ジジジ・・・」という音がします。「タッチトーン」はプッシュホン回線と言い、ダイヤルした時に「ピッポ」と音がします。ダイヤルの音で区別できない場合は電話サービス会社にお問い合わせください。

■ 受信方法を設定する

電話機といっしょに使用する場合

電話機の留守番電話機能を使用する場合は、電話機が先に応答するように本機の設定を変更します。ここでは呼出音が 3 回なったあと電話機が応答する場合の本機の設定を説明します。

1 呼出音が 3 回なったあと電話機が応答するように設定します。詳しくは電話機の取扱説明書を参照してください。

2 【自動受信】ボタンを押しオンにします。自動受信がオンの場合はボタンが点灯します。

3 【FAX モード】ボタンを押し、FAX モードに切り替えます。

4 【メニュー】ボタンを押し、FAX メニューを表示します。

5 ◀ または ▶ ボタンを押して［FAX 設定］を選択し、✓ ボタンを押します。

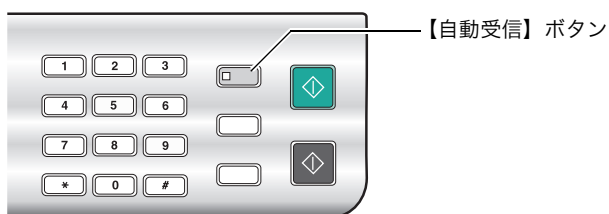
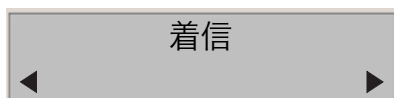
6 ◀ または ▶ ボタンを押して［着信音と受信］を選択し、✓ ボタンを押します。

7 ◀ または ▶ ボタンを押して［着信音の回数］を選択し、✓ ボタンを押します。

8 ◀ または ▶ ボタンを押して［着信音 5 回後］を選択し、✓ ボタンを押します。

電話が着信すると呼出音が 3 回なったあと電話機の留守番機能が応答します。着信が FAX の場合は本機が FAX を受信します。着信が音声の場合は電話機が応答します。

FAX 専用の電話回線を使用する場合

【自動受信】ボタンを押しオンにします。自動受信がオンの場合はボタンが点灯します。

電話が着信すると常に本機が応答し、液晶ディスプレイに［着信］が表示されます。

着信が FAX の場合は自動的に FAX を受信し、着信が音声の場合は何も行いません。

パソコンのモデムといっしょに使用する場合

【自動受信】ボタンを押し、オンにします。自動受信がオンの場合はボタンが点灯します。

電話が着信すると常に本機が応答します。着信が FAX の場合は自動的に FAX を受信し、着信が音声の場合は何も行いません。パソコンのモデムからダイヤルする場合も本機は何も行いません。

FAX を送信する

FAX を送信する前に、『セットアップガイド』を参照して日付、時刻、発信元 FAX 番号が正しく設定されていることを確認します。また回線の種類（⇒ 49 ページ）が正しく設定されていることを確認します。

参考

- 電話回線が高速のデータ通信に対応していない場合、FAX は標準品質で送信されます。
- 相手側の FAX がカラー FAX に対応していない場合は、カラーで FAX を送信しても、受信した FAX はモノクロになります。

■ ADF（自動原稿送り装置）を使用する場合

1 FAX する原稿を ADF（自動原稿送り装置）にセットします（⇒ 22 ページ）。

2【FAX モード】ボタンを押し、FAX モードに切り替えます。

3 送信先の FAX 番号を入力します。以下のいずれかの方法で FAX 番号を入力することができます。

◆直接入力する場合

(1)テンキーを使用して送信する FAX 番号を入力します。

(2)さらに別の FAX 番号を入力する場合は ✓ ボタンを押し、FAX 番号を入力します。

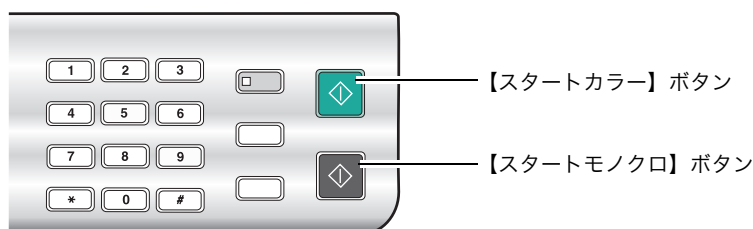
◆アドレス帳から入力する

アドレス帳に FAX 番号を登録（⇒ 55 ページ）しておくと、簡単に FAX を送信することができます。

(1)操作パネルの【アドレス帳】ボタンを押します。

(2) ◀ または ▶ ボタンを押して登録した FAX 番号を選択し、✓ を押します。

(3)さらに別の FAX 番号を入力する場合は ✓ ボタンを押し、手順（2）を繰り返します。

4 カラーで FAX を送る場合は【スタートカラー】ボタンを、モノクロ（白黒）で FAX を送る場合は【スタートモノクロ】ボタンを押します。

ADF（自動原稿送り装置）で原稿が取り込まれたあと、FAX の送信が開始されます。

FAXする

■ 原稿台を使用する場合

1 FAX する原稿を原稿台にセットします（⇒ 21 ページ）。

2【FAX モード】ボタンを押し、FAX モードに切り替えます。

3 送信先の FAX 番号を入力します。以下のいずれかの方法で FAX 番号を入力することができます。

◆直接入力する場合

(1)テンキーを使用して送信する FAX 番号を入力します。

(2)さらに別の FAX 番号を入力する場合は ✓ ボタンを押し、FAX 番号を入力します。

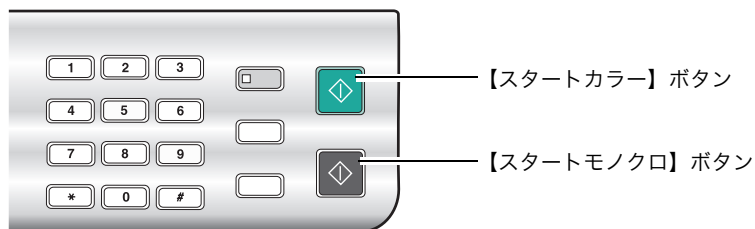
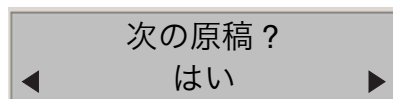
◆アドレス帳から入力する

アドレス帳に FAX 番号を登録（⇒ 55 ページ）しておくと、簡単に FAX を送信することができます。

(1)操作パネルの【アドレス帳】ボタンを押します。

(2) ◀ または ▶ ボタンを押して登録した FAX 番号を選択し、✓ を押します。

(3)さらに別の FAX 番号を入力する場合は ✓ ボタンを押し、手順（2）を繰り返します。

4 カラーで FAX を送る場合は【スタートカラー】ボタンを、モノクロ（白黒）で FAX を送る場合は【スタートモノクロ】ボタンを押します。

5 液晶ディスプレイに［次の原稿？］が表示されます。他に送信する原稿がない場合は ◀ または ▶ ボタンを押して［いいえ］を選択し ✓ ボタンを押します。

さらに原稿を送りたい場合は液晶ディスプレイに［はい］が表示されていることを確認し ✓ ボタンを押します。

6 液晶ディスプレイに［次の原稿をセットして ✓ ボタンを押してください。］というメッセージが表示されたら、次の原稿をセットし ✓ を押します。

7 原稿の最後のページをスキャンするまで、手順 5 ～ 6 を繰り返します。

8 原稿の最後のページをスキャンしたら ◀ または ▶ ボタンを押して［いいえ］を選択し ✓ ボタンを押します。

FAX の送信が開始されます。

FAX を受信する

FAX を受信する前に、『セットアップガイド』を参照して日付、時刻、発信元 FAX 番号が正しく設定されていることを確認します。また回線の種類（⇒ 49 ページ）が正しく設定されていることを確認します。

■ 自動で受信する（自動受信モード）

操作パネルの【自動受信】ボタンを押すとランプが点灯し、自動受信モードになります。

指定した回数だけ着信音がなったあとで本機の自動受信モードが動作し、自動的に FAX を受信します。FAX の受信が始まると液晶ディスプレイに［受信中］のメッセージが表示されます。

> 参考
>
> 本機が自動受信を開始する前に接続されている電話機の受話器を取った場合は手動受信モードとして動作します。

◆ 指定した時間のみ自動受信する

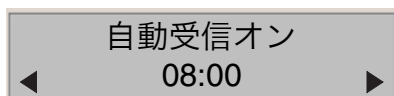
指定した時間のみ FAX の自動受信を行うことができます。指定時間外に FAX を着信した場合は手動受信となります。以下の方法で設定します。

1【FAX モード】ボタンを押し、FAX モードに切り替えます。

2【メニュー】ボタンを押します。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して［自動受信］を選択し、✓ ボタンを押します。

4 ◀ または ▶ ボタンを押して［時間指定］を選択し、✓ ボタンを押します。

5 テンキーで自動受信を開始する時刻を入力し、✓ ボタンを押します。

6 ◀ または ▶ ボタンを押して［AM］または［PM］のいずれかを選択し、✓ ボタンを押します。

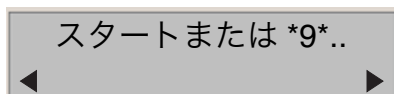
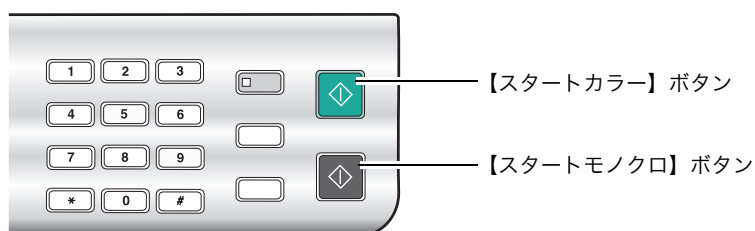
7 テンキーで自動受信を終了する時刻を入力し、✓ ボタンを押します。

8 ◀ または ▶ ボタンを押して［AM］または［PM］のいずれかを選択し、✓ ボタンを押します。

> 参考
>
> - 自動受信の時間指定を行ったあとで操作パネルの【自動受信】ボタンを操作すると時間指定の設定が取り消されます。
> - 時間指定を設定している場合は【自動受信】ボタンが点灯していても、指定した時間以外の自動受信は行いません。

■ 手動で受信する（手動受信モード）

操作パネルの【自動受信】ボタンが点灯していない場合、または指定時間の自動受信（⇒ 53 ページ）が設定されていない時間は、手動受信モードになります。

着信すると液晶ディスプレイに［スタートまたは *9* を押して受信］のメッセージが表示されます。

- カラーで FAX を受信する場合は【スタートカラー】ボタンまたはテンキーか本機に接続している電話機で［＊９＊］を押します。
- モノクロ（白黒）で FAX を受信する場合は【スタートモノクロ】ボタンを押します。

FAX を受信します 。

参考

送信された FAX がモノクロの場合は、カラーで FAX を受信する操作を行っても、FAX はモノクロになります。

アドレス帳を使う

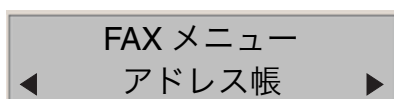
あらかじめ相手先の FAX 番号をアドレス帳 01 ～ 99 に登録することができます。

- アドレス帳 01 ～ 89 にはそれぞれ 1 つの FAX 番号が登録できます。
- アドレス帳 90 ～ 99 はグループ FAX として 1 グループ最大 30 件までの FAX 番号を登録することができます。

■ アドレス帳メニューを開く

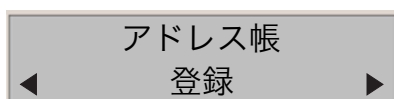
1 【FAX モード】ボタンを押し、FAX モードに切り替えます。

2 【メニュー】ボタンを押します。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して［アドレス帳］を選択し、✓ ボタンを押します。

■ アドレス帳の操作

FAX 番号を登録する

1 アドレス帳メニューを開きます。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して［登録］を選択し、✓ ボタンを押します。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して登録する番号を選択し、✓ ボタンを押します。

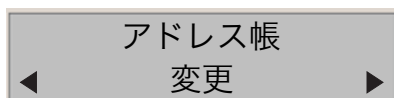
4 テンキーで FAX 番号を入力し、✓ ボタンを押します。

5 テンキーで名前を入力し、✓ ボタンを押します。

> 参考
>
> 入力できる文字は英数字のみです。また名前は入力しなくてもかまいません。

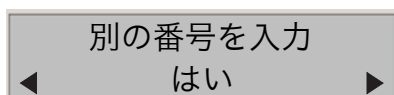
登録した FAX 番号を変更する

1 アドレス帳メニューを開きます。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して［変更］を選択し、✓ ボタンを押します。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して変更する番号を選択し、✓ ボタンを押します。

4 ◀ ボタンを押すと、登録されている FAX 番号を消去できます。テンキーで新しい FAX 番号を入力し、✓ ボタンを押します。

5 手順 4 と同じ方法で名前を編集し、✓ ボタンを押します。

FAX 番号をグループとして登録する

複数の送信先をグループとして登録しておくと、グループに FAX を送信する場合に便利です。

1 アドレス帳メニューを開きます（⇒ 55 ページ）。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して［登録］を選択し、✔ ボタンを押します。

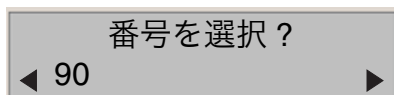
3 ◀ または ▶ ボタンを押して登録する番号を 90 ～ 99 の中から選択し、✔ ボタンを押します。

4 テンキーで FAX 番号を入力し、✔ ボタンを押します。

5 続けて FAX 番号を登録する場合は［はい］が表示されていることを確認し、✔ ボタンを押します。

6 FAX 番号の登録が完了するまで手順 4 ～手順 5 を繰り返します。

7 ◀ または ▶ ボタンを押して［いいえ］を選択し、✔ ボタンを押します。

8 テンキーでグループの名前を入力し、✔ ボタンを押します。

> 参考
>
> 入力できる文字は英数字のみです。また名前は入力しなくてもかまいません。

登録したグループ FAX を変更する

1 アドレス帳メニューを開きます（⇒ 55 ページ）。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して［変更］を選択し、✔ ボタンを押します。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して変更する番号を 90 ～ 99 の中から選択し、✔ ボタンを押します。

4 ◀ ボタンを押すと、FAX 番号を消去できます。テンキーで新しい FAX 番号を入力し、✔ ボタンを押します。

5 続けて FAX 番号を変更する場合は［はい］が表示されていることを確認し、✔ ボタンを押します。

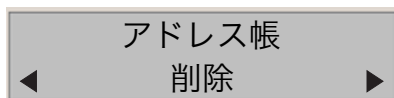
6 FAX 番号の変更が完了するまで手順 4 ～手順 5 を繰り返します。

7 ◀ または ▶ ボタンを押して［いいえ］を選択し、✔ ボタンを押します。

8 ◀ ボタンを押すと、登録されている名前を消去できます。テンキーで新しい名前を入力し、✔ ボタンを押します。

FAX 番号を削除する

1 アドレス帳メニューを開きます（⇒ 55 ページ）。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して［削除］を選択し、✓ ボタンを押します。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して削除する番号を選択し、✓ ボタンを押します。

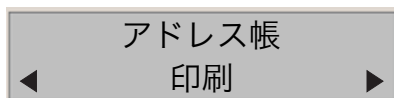
4 ◀ または ▶ ボタンを押して［はい］を選択し、✓ ボタンを押します。

登録した FAX 番号がアドレス帳から消去されます。

アドレス帳を印刷する

1 A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 20 ページ）。

2 アドレス帳メニューを開きます（⇒ 55 ページ）。

3 ◀ または ▶ ボタンを押して［印刷］を選択し、✓ ボタンを押します。

アドレス帳の内容が印刷されます。

便利な機能を使う

FAX 設定と履歴を印刷する

FAX 設定や送受信の履歴などを印刷することができます。以下のレポートが利用できます。

名称	内容
送信履歴	過去に送信した FAX の日付、時刻、送信先、送信結果を印刷します。
受信履歴	過去に受信した FAX の日付、時刻、発信元、受信結果を印刷します。
通信管理履歴	過去に送受信した FAX の日付、時刻、送信先 / 発信元、送信結果を印刷します。
設定のリスト	FAX の現在の設定と標準設定を印刷します。
アドレス帳	アドレス帳の FAX 番号を印刷します（⇒ 57 ページ）。

1 A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 20 ページ）。
2 【FAX モード】ボタンを押し、FAX モードに切り替えます。
3 【メニュー】ボタンを押します。
4 ◀ または ▶ ボタンを押して［FAX 設定］を選択し、✓ ボタンを押します。
5 ◀ または ▶ ボタンを押して［履歴］を選択し、✓ ボタンを押します。
6 ◀ または ▶ ボタンを押して［履歴の印刷］を選択し、✓ ボタンを押します。
7 ◀ または ▶ ボタンを押して印刷するレポートを選択し、✓ ボタンを押します。

選択したレポートが印刷されます。

オンフックダイヤルを使う

相手先と通話したあとでそのまま FAX を送信する場合や音声ガイドに従ってメニューを選択し FAX 送信をする場合に便利です。

1 FAX する原稿を原稿台（⇒ 21 ページ）または ADF（自動原稿送り装置）（⇒ 22 ページ）にセットします。
2 【FAX モード】ボタンを押し、FAX モードに切り替えます。
3 【メニュー】ボタンを押し、FAX メニューを表示します。
4 ◀ または ▶ ボタンを押して［オンフック］を選択し、✓ ボタンを押します。
5 もう一度 ✓ ボタンを押し、送信先の FAX 番号をテンキーで入力します。

送信先に電話がかかります。テンキーから番号を入力したり、接続している電話機で通話することができます。

6 FAX を送信する場合は、電話がかかった状態で【スタートカラー】ボタンまたは【スタートモノクロ】ボタンを押します。

FAX が送信されます。

予約送信を利用する

予約した時間に FAX を自動的に送信できます。

1 FAX する原稿を原稿台（⇒ 21 ページ）または ADF（自動原稿送り装置）（⇒ 22 ページ）にセットします。

2【FAX モード】ボタンを押し、FAX モードに切り替えます。

3【メニュー】ボタンを押し、FAX メニューを表示します。

4 ◀ または ▶ ボタンを押して［予約送信］を選択し、✓ ボタンを押します。

5 テンキーを使って送信する時刻を入力し、✓ ボタンを押します。

> 参考
>
> 送信時刻は 24 時間先まで指定することができます。

6 送信先の FAX 番号を入力します（⇒ 51 ページ）。

7【スタートカラー】ボタンまたは【スタートモノクロ】ボタンを押します。

原稿の取り込みを開始します。複数枚の原稿を送信する場合は液晶ディスプレイの指示に従って操作します。

以上で予約が終了しました。予約した時刻になると自動的に FAX が送信されます。

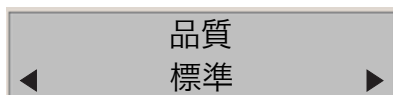
> 参考
>
> 予約した FAX 送信を確認する場合は予約送信メニューの［保留 FAX の表示］、予約を取り消す場合には［保留 FAX の表示］で表示したあとで［FAX の中止］で取り消す FAX を選択します。

FAX の送信品質を変える

1【FAX モード】ボタンを押し、FAX モードに切り替えます。

2【メニュー】ボタンを押し FAX メニューを表示します。

3 ✓ ボタンを押します。

4 ◀ または ▶ ボタンを押して FAX の送信品質を選択し、✓ ボタンを押します。

品質には標準（標準設定）、ファイン、スーパーファイン、ウルトラファインが選択できます。

送信する FAX の濃さを変える

1【FAX モード】ボタンを押し、FAX モードに切り替えます。

2【濃度】ボタンを押します。

3 ◀ または ▶ ボタンを押してコピー濃度を調整し、✓ ボタンを押します。スライドバーを右に移動させると濃く、左に移動させると薄くなります。

ソフトウェアの便利な機能

本機をパソコンに接続し、ソフトウェア CD-ROM からソフトウェアをインストールすると多様で便利な機能を利用することができます。

- 簡単に便利な機能を使いたい

イメージスタジオ（⇒ 62 ページ）

- フチなしで写真をコピーしたい
- アルバムを作成したい
- スキャンした原稿を編集したい

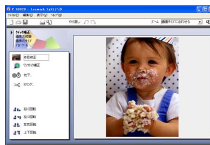
AIO ナビ（⇒ 63 ページ）

- 印刷の仕上がりを詳細に設定したい
- 両面印刷やレイアウト印刷をしたい

印刷設定（⇒ 65 ページ）

- フチなし写真をかんたんに印刷したい
- いろいろな写真を 1 枚の用紙に印刷したい

かんたんフォトプリント（⇒ 67 ページ）

- 写真の赤目を修整したい
- 写真の不要な部分を切り取って印刷したい

フォトエディタ（⇒ 68 ページ）

- ホームページを用紙の幅に合わせて印刷したい
- ホームページの写真だけ印刷したい

Lexmark ツールバー（⇒ 69 ページ）

- 原稿をスキャンして FAX したい
- ワープロから直接 FAX を送信したい

FAX ナビ（⇒ 70 ページ）

- メンテナンスの方法が知りたい
- 問題の対処方法が知りたい

ソリューションナビ（⇒ 71 ページ）

参考

各ソフトウェアの操作方法は電子マニュアル『操作ガイド』をご覧ください（⇒ 26 ページ）。

各ソフトウェアの紹介

■ Lexmark イメージスタジオ

Lexmark イメージスタジオを開くと、以下の画面が表示されます。アイコンをクリックするだけで、目的に合ったソフトウェアを開くことができます。

［写真プリント］ボタン

Lexmark かんたんフォトプリント（⇒ 67 ページ）を起動します。

［E メールに添付］ボタン

原稿をスキャンし、E メールに添付します。

［メモリカード］ボタン

メモリカードに保存されている写真をパソコンに保存したり、印刷したりします。

［原稿の取り込みとテキストに変換］ボタン

原稿をスキャンし、自動的にテキストに変換します。

［FAX］ボタン

Lexmark FAX ナビ（⇒ 70 ページ）を起動します。

［アルバムプリント］ボタン

写真をレイアウトして印刷します。

［コピー］ボタン

Lexmark AIO ナビ（⇒ 63 ページ）を起動し、コピーやコピーの設定を行います。

［写真の表示と編集］ボタン

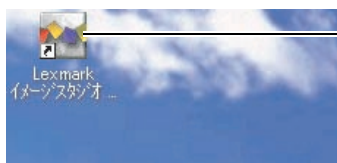
パソコンに保存されている写真の表示と印刷する写真の管理を行います。

［スキャン］ボタン

Lexmark AIO ナビ（⇒ 63 ページ）を起動し、スキャンやスキャンの設定を行います。

［メンテナンス / トラブルシューティング］ボタン

Lexmark ソリューションナビ（⇒ 71 ページ）を起動し、メンテナンスやトラブル解決のための情報を表示します。

開きかた

デスクトップの［Lexmark イメージスタジオ］アイコンをダブルクリックします。

■ Lexmark AIO ナビ

◆［スキャンとコピー］画面

以下の画面は Lexmark イメージスタジオの［スキャン］をクリックして開いた場合です。［コピー］をクリックした場合はスキャンメニューの代わりにコピーメニューが表示されます。

プレビュー枠

［プレビュー］ボタンで仮スキャンした原稿を表示します。

［保存済み画像］タブ

タブをクリックすると［保存済み画像］画面に切り替わります（⇒ 64 ページ）。

［プレビュー］ボタン

コピーする原稿を仮スキャンします。

［スキャン］ボタン

スキャンを開始します。

スキャンメニュー

スキャン設定を行います。

［コピー設定を表示］リンク

コピー設定を行う画面を開きます。

［クリエイティブタスク］

クリックすると表示されます。
使用したい機能をクリックし、表示されるガイドに従って操作します。

開きかた

1 Lexmark イメージスタジオを開きます（⇒ 62 ページ）。

2 ［スキャン］または［コピー］をクリックします。

◆［保存済み画像］画面

パソコンに保存した写真を利用するための画面です。写真を印刷したり、FAX や E メールで送ることができます。

［スキャンとコピー］タブ

タブをクリックすると［スキャンとコピー］画面に切り替わります（⇒ 63 ページ）。

画像フォルダ

保存された写真の縮小版が表示されます。画像フォルダの初期設定は［マイ ピクチャ］です。

［開く］ボタン

選択した画像を選択したソフトウェアで開きます。

ソフトウェアの選択

画像を開くソフトウェアを選択します。

［次へ］ボタン

Lexmark かんたんフォトプリント（⇒ 67 ページ）を開きます。

［印刷設定を表示］リンク

画像の印刷設定を行う画面を開きます。

［クリエイティブタスク］

使用したい機能をクリックし、表示されるガイドに従って操作します。

クリエイティブタスク

印刷...

画像をレイアウトして印刷する

画像を拡大・縮小・フチなしで印刷する

画像を分割する（ポスター）

共有...

画像ファイルを E メールで送る

画像や文書を FAX する

編集...

画像をテキストに変換する（OCR）

画像編集ソフトウェアで加工する

開きかた

1 Lexmark イメージスタジオを開きます（⇒ 62 ページ）。

2 ［保存済み画像］画面を開くには［写真の表示と編集］をクリックします。

■ 印刷設定（プリンタプロパティ）

印刷設定は印刷する文書の内容に合わせて設定を変更するためのソフトウェアです。印刷設定ではタブを使って画面を切り替えながら印刷設定を変更します。

印刷設定を開くと、以下の画面が表示されます。

［品質 / 部数］タブ

印刷品質、用紙の種類、印刷部数、部単位印刷、逆順で印刷、画像のシャープ化の設定を行います。

［設定の保存］メニュー

現在の設定を保存したり、保存されている設定に戻したりします。

［オプション］メニュー

レイアウトや印刷ステータスのオプション変更、トラブルシューティングの表示や消耗品の注文などを行います。

［クイックセレクト］メニュー

よく使用する印刷設定をかんたんに行うことができます。

［ヘルプ］ボタン

印刷設定の詳しい操作方法を説明しているヘルプを開きます。

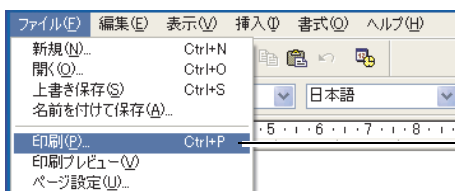
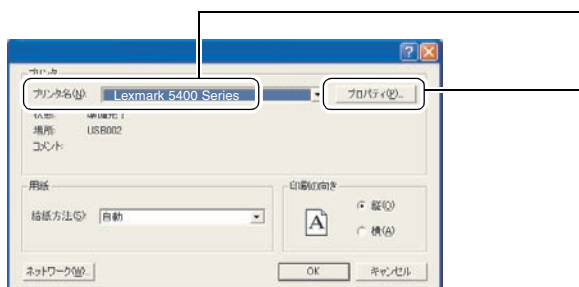
［用紙設定］タブ

用紙サイズ、印刷方向、フチなし印刷を設定します。

［印刷工房］タブ

バナー印刷、左右反転印刷、割り付け印刷、ポスター印刷、小冊子印刷、両面印刷の設定を行います。

ソフトウェアから印刷設定を変更した場合、設定は作成中の文書にだけ適用されます。現在の設定を［設定の保存］メニューで保存し、あとで使用することもできます。

開きかた

1 ソフトウェアの［ファイル］メニューから印刷を実行するメニューを選択します。

2［Lexmark 5400 Series］が選択されていることを確認します。

3［プロパティ］をクリックします（ボタン名はソフトウェアによって異なります）。

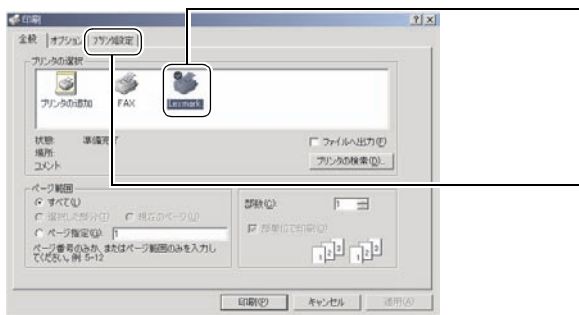
一部のソフトウェアでは印刷を実行するメニューを選択したあと、以下の操作を行います。

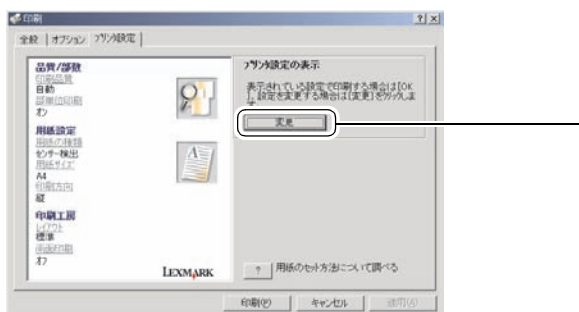
◆ Windows XP

1［Lexmark 5400 Series］が選択されていることを確認します。

2［詳細設定］をクリックします。

印刷設定（プリンタプロパティ）が開きます。

◆ Windows 2000

1［Lexmark 5400 Series］が選択されていることを確認します。

2［プリンタ設定］タブをクリックします。

3［変更］をクリックします。

印刷設定（プリンタプロパティ）が開きます。

■ Lexmark かんたんフォトプリント

Lexmark かんたんフォトプリントでは、選択した写真を希望するサイズと枚数で簡単に印刷することができます。Lexmark かんたんフォトプリントを開くと、以下の画面が表示されます。

[写真のサイズ]
印刷する写真の大きさを選択します。

[印刷する用紙のサイズ]
写真を印刷する用紙のサイズを選択します。

[各写真の印刷枚数]
選択した各写真の印刷枚数を選択します。

[印刷]ボタン
現在の設定で印刷を開始します。

[プレビュー]ボタン
どのように印刷されるかを表示します。

[編集]ボタン
選択した写真の編集を行います。

[基本設定]ボタン
印刷品質や印刷の設定を行います。

[ヒント]ボタン
詳しい操作方法を説明するヘルプを表示します。

開きかた

1 Lexmark AIO ナビを開きます（⇒ 63 ページ）。

2 ［保存済み画像］タブをクリックします。

保存された写真が表示されます。

> **参考**
> 別のフォルダの写真を表示する場合は、［フォルダの変更］をクリックし、フォルダを選択します。

3 印刷する写真をクリックしてチェックマークを付けます。

> **参考**
> 複数の写真を選択する場合は <Ctrl> キーを押しながらクリックします。

4 ［次へ］をクリックします。

Lexmark かんたんフォトプリントが開きます。

■ Lexmark フォトエディタ

Lexmark フォトエディタを開くと、以下の画面が表示されます。

開きかた

［スタート］→［すべてのプログラム］（OS によっては［プログラム］）→［Lexmark 5400 Series］→［Lexmark フォトエディタ］の順にクリックします。

■ Lexmark ツールバー

Lexmark ツールバーは Internet Explorer で開いたホームページを用紙の幅に合わせて、きれいに印刷するためのソフトウェアです。Internet Explorer を開くと Lexmark ツールバーが表示されます。

［Lexmark］ボタン

印刷設定やツールバーの設定を行います。

［標準］ボタン

ホームページを標準品質で印刷します。

［高速］ボタン

速度を優先してホームページを印刷します。

［プレビュー］

ホームページの印刷結果を画面に表示します。

［画像］ボタン

ホームページの画像を Lexmark かんたんフォトプリントで開きます。

参考

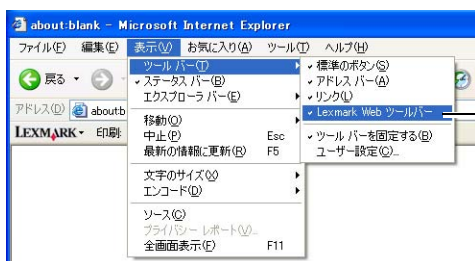
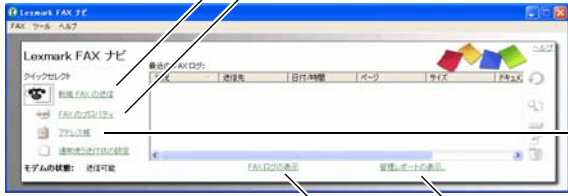
初期設定では 200 x 200 ピクセル以上の大きさの画像が自動的に選択されます。

［テキストのみ］ボタン

ホームページの文字だけを印刷します。画像の部分は空白になります。

［モノクロ］ボタン

モノクロ（白黒）で印刷します。

表示・非表示の切り替えかた

Inernet Explorer のメニューで［表示］→［ツールバー］→［Lexmark Web ツールバー］の順にクリックします。

クリックするたびに表示・非表示が切り替わります。

■ Lexmark FAX ナビ

Lexmark FAX ナビを使うと Lexmark 5400 Series からスキャンした原稿を FAX 送信したり、ソフトウェアから直接 FAX を送信することができます。

Lexmark FAX ナビを開くと、以下の画面が表示されます。

参考

Lexmark FAX ナビはモノクロ FAX 送信専用のソフトウェアです。FAX の受信は本機側で行います（⇒ 53 ページ）。

開きかた

1 Lexmark イメージスタジオを開きます（⇒ 62 ページ）。

2 ［FAX］をクリックし、［FAX 履歴を管理または FAX 設定を変更する］をクリックします。

参考

発信元が未設定の場合、Lexmark FAX ナビを開くと自局情報の設定画面が開きます。

■ Lexmark ソリューションナビ

Lexmark ソリューションナビは操作方法の説明や困ったときの対処方法、メンテナンスに必要な情報を調べることができます。

Lexmark ソリューションナビを開くと、以下の画面が表示されます。

[メイン]
Lexmark ロゴをクリックすると、メインウィンドウに戻ります。

[操作の方法]
印刷、スキャン、コピーの方法を表示します。

[トラブルシューティング]
本機で発生したトラブルを解決するためのヘルプを表示します。

現在の状態
本機の状態を表示します。

インク残量
カートリッジのインク残量を表示します。

[ヘルプ]
詳しい操作方法を説明しているヘルプを開きます。

[カートリッジの注文]
Lexmark のホームページを開きます。

[メンテナンス]
カートリッジのメンテナンスを行います。

[サポート]
Lexmark に問い合わせる方法を表示します。

[アドバンス]
ソフトウェアのオプションを変更したり、プリンタの共有について調べたりすることができます。

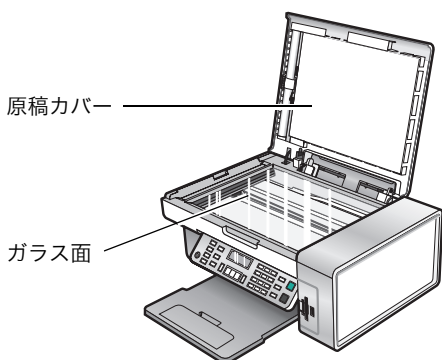
開きかた

1 Lexmark イメージスタジオを開きます（⇒ 62 ページ）。

2 ［メンテナンス / トラブルシューティング］をクリックします。

本機のメンテナンス

■ 原稿台の清掃

原稿台のガラス面や原稿カバーが汚れていると、きれいにコピーやスキャンできないことがあります。ガラス面と原稿カバーは定期的に拭いてください。以下の手順で原稿台の汚れをふき取ります。

1 原稿カバーを開きます。原稿台に原稿がある場合は取り出します。

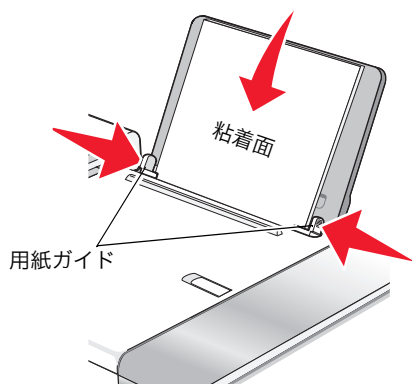
2 OA 用のクリーニングクロスまたはぬるま湯で湿らせた清潔な布で、ガラス面を隅から隅までふきます。

3 布のきれいな箇所で原稿カバーを隅から隅までふきます。

4 原稿カバーとガラス面が乾いてから、原稿カバーを閉じます。

> **注意**
> ガラス面に直接洗剤などをかけないようにしてください。

■ ローラーの清掃

インクジェット用以外の官製ハガキを使用すると、ローラーが汚れて給紙する際に用紙がすべりやすくなります。用紙がすべるようであれば、以下の手順に従ってローラーを清掃します。

1 市販のクリーニングシートを準備します。

2 クリーニングシートの保護紙をはがします。

3【電源】ボタンを押して電源をオンにします。

4 クリーニングシートの粘着面を手前に向けて、用紙サポートの右側にそろえてセットします。

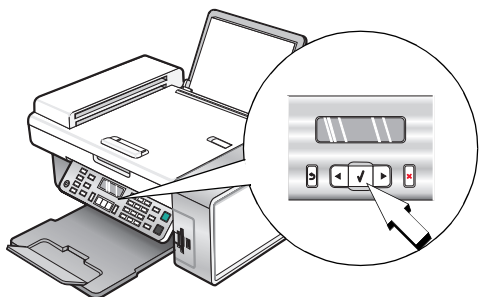
> **注意**
> 粘着面は必ず手前に向けてセットします。逆向きにセットした場合、トラブルの原因になります。

5 左右の用紙ガイドをスライドさせて用紙の幅に合わせます。

6 操作パネルの ✓ ボタンをクリーニングシートが送り込まれるまで押します。シートが送り込まれたら離します。

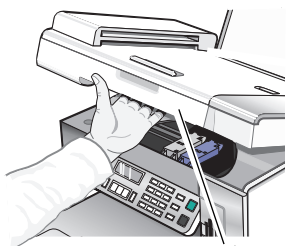
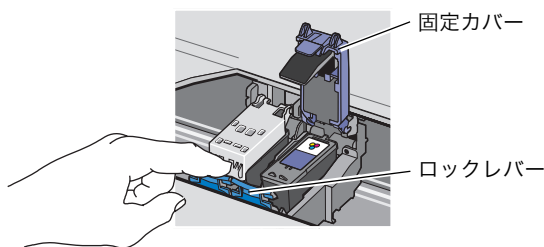
7 もう一度 ✓ ボタンを押し、クリーニングシートが排紙されたら離します。

8 排紙されたクリーニングシートの上下を逆にし、手順 4 から手順 7 までを繰り返します。

> **参考**
> クリーニングシートの上下を逆にして清掃を繰り返すと、シートの粘着面全体を使うことができます。

カートリッジのメンテナンス

■ カートリッジの交換方法

以下の方法でカートリッジを交換します。

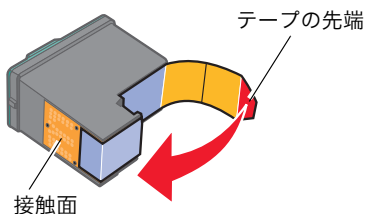
ステップ 1　　カートリッジの取り外し

1【電源】ボタンが点灯していることを確認します。

2 本機が動作中でないことを確認し、操作パネルの上側に手を添えてメンテナンスカバーを持ち上げます。

メンテナンスカバーを開くとカートリッジホルダーが自動的に中央の取り付け位置に移動します。

3 ロックレバーを手前に倒し、固定カバーを開きます。

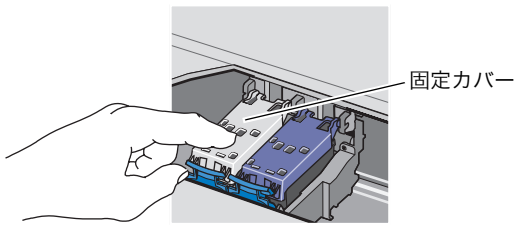
4 取り付けられているカートリッジを取り外します。取り外したカートリッジは保管または処分します（⇒ 77 ページ）。

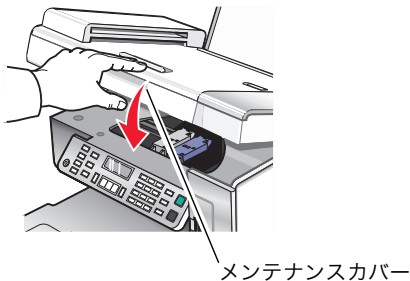
ステップ 2　　カートリッジの取り付け

1 新しいカートリッジにはプリントヘッドを保護するテープがついています。テープの先端の赤い部分をつまんで、テープをはがします。

> ⚠注意
>
> プリントヘッドの金属の接触面に手を触れたり、金属部分をはがしたりしないでください。

> 参考
>
> テープをはがしていないと印刷できません。
> 必ずはがしてください。

2 カラーカートリッジは右側のホルダーにセットします。ブラックまたはフォトカートリッジは、左側のホルダーにセットします。

3 固定カバーをしっかり押し、開いている固定カバーを閉じます。

4 手をはさまないようにメンテナンスカバーをゆっくりおろします。

以上でカートリッジの取り付けは、終了しました。新しいカートリッジを取り付けた場合は次のプリントヘッドの位置調整に進みます。

ステップ 3　プリントヘッドの位置調整

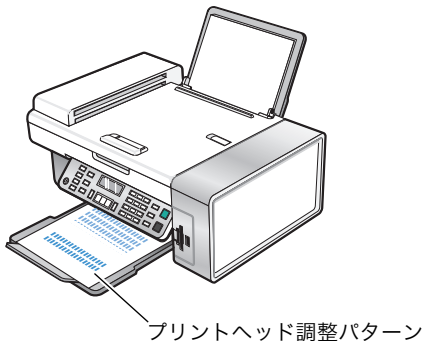
きれいに印刷するには、プリントヘッドの位置調整を行う必要があります。

ヘッド調整：
◀ 普通紙をセットして ..▶

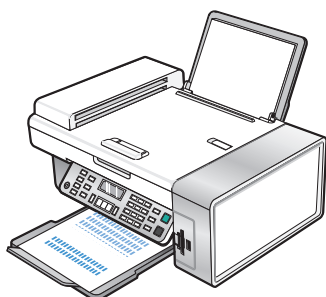
1 液晶ディスプレイに、プリントヘッド調整のメッセージが表示されていることを確認します。

2 A4 サイズの普通紙が用紙サポートにセットされていることを確認します。

3 操作パネルの √ ボタンを押します。

プリントヘッド調整パターンが印刷され、液晶ディスプレイにプリントヘッド調整終了のメッセージが表示されます。

■ 印刷品質の改善

カートリッジをメンテナンスすると印刷品質を改善することができます。以下のステップでメンテナンスを行います。

ステップ 1　プリントヘッドの位置調整

1. A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 20 ページ）。
2. コピーモード、FAX モード、メモリカードモードのいずれかで【メニュー】ボタンを押します。
3. ◀ または ▶ ボタンを押して、［ツール］を選択し、√ ボタンを押します。
4. ［メンテナンス］が表示されてることを確認し、√ ボタンを押します。
5. ◀ または ▶ ボタンを押して、［ヘッド調整］を選択し、√ ボタンを押します。

   プリントヘッド調整パターンが印刷され、プリントヘッドが自動的に調整されます。

   印刷結果が改善されない場合は次の「ノズルの清掃」に進みます。

ステップ 2　ノズルの清掃

1. A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 20 ページ）。
2. コピーモード、FAX モード、メモリカードモードのいずれかで【メニュー】ボタンを押します。
3. ◀ または ▶ ボタンを押して、［ツール］を選択し、√ ボタンを押します。
4. ◀ または ▶ ボタンを押して、［メンテナンス］を選択し、√ ボタンを押します。
5. ◀ または ▶ ボタンを押して、［ノズル清掃］を選択し、√ ボタンを押します。

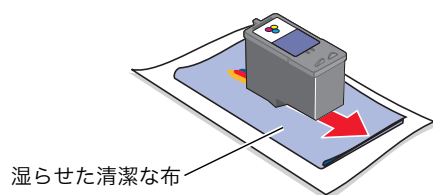
   ノズル清掃パターンが印刷されます。
6. ノズルを清掃しても印刷品質が改善しない場合は、ノズルの清掃をあと 2 回繰り返します。
7. ノズルの清掃を 2 回繰り返しても印刷結果が改善されない場合は、次の「カートリッジの再取り付け」に進みます。

ステップ 3　カートリッジの再取り付け

1 73 ページの「カートリッジの交換方法」に従ってカートリッジを取り付けなおします。

2 文書をもう一度印刷してみて、印刷結果が改善されない場合は次の「カートリッジの清掃」に進みます。

ステップ 4　カートリッジの清掃

カートリッジのノズルと接触面に付着したインクをふき取ると印刷結果を改善することができます。

ノズルのふき取り

1 本機からカートリッジを取り外します（⇒ 73 ページ）。

2 清潔な布をぬるま湯で湿らせます。

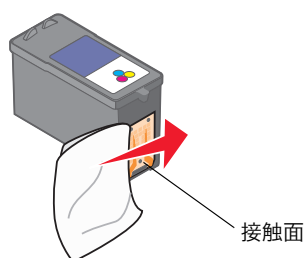
3 テーブルなどの平らな場所に布を置きます。

4 カートリッジのノズルを布に 3 秒間ほど押しあてます。

5 図に示す向きにゆっくりとカートリッジを動かし、ノズルをふきます。

6 布の汚れていないところを使用してもう一度、手順 4 と手順 5 を繰り返します。

次に接触面のふき取りを行います。

接触面のふき取り

1 布の汚れていないところを接触面に 3 秒間ほど押しあてたあと、図に示す向きにそっとふきます。

2 布の汚れていないところを使用してもう一度、手順 1 を繰り返します。

3 ふいた部分が乾燥するのを待ちます。

4 カートリッジを本機に取り付けます（⇒ 73 ページ）。

5 ノズルを清掃します（⇒ 75 ページ）。

6 文書を印刷し、印刷品質が改善されたか確認します。

7 印刷品質が改善されない場合は、新しいカートリッジに交換してください。

カートリッジ取り扱い上の注意

■ きれいに印刷するために

- カートリッジは取り付け準備ができるまでパッケージから取り出さないでください。
- カートリッジは交換や清掃する場合を除き、本機から取り外さないでください。取り外して保管する際には、密閉した容器に保管してください。カートリッジを本機から取り外して長時間放置すると、本機に取り付けたときに正しく印刷されなくなります。

> 参考
> フォトカートリッジにはカートリッジ保管用ホルダーが同梱されています。保管用ホルダーは、カートリッジを一時的に本機から取り外した場合に、カートリッジの保管に利用します。

- 本機を長期間ご使用にならない場合、カートリッジのインクが乾燥し、ノズルが目づまりする恐れがあります。インクの乾燥を防ぐためには、1 か月に 1 度程度、本機をご使用になることをお勧めします。

> 参考
> 長時間放置したためにカートリッジのノズルがつまった場合は、ノズルを清掃（⇒ 75 ページ）してください。

インクを補充したカートリッジを使用したために発生した本機の不具合および損傷の修理には、本機に関する保証が適用されません。

Lexmark 製のカートリッジを使用してください。Lexmark 製以外のカートリッジを使用して発生したトラブル、故障については、責任を負いかねますのでご了承ください。

■ カートリッジの購入方法

カートリッジは本機の購入店、家電量販店等にてお買い求めください。またレックスマーク カスタマーコールセンター（⇒ 102 ページ）およびホームページ（www.lexmark.co.jp）で注文することもできます。

以下の商品コードでご注文ください

ホルダー	種類	商品コード
右	カラー	29*、29A、35
左	ブラック	28*、28A、34
	フォト	31

* 返却ライセンス付カートリッジ（⇒ 105 ページ）

■ カートリッジのリサイクルプログラム

Lexmark では、資源の再利用のため使用済みのカートリッジを回収しております。使い終わったカートリッジは、家電量販店などの店頭に設置したカートリッジ回収箱までお持ちください。店頭用カートリッジ回収箱は、首都圏の家電量販店をはじめとして順次、設置を進めております。

お近くの家電量販店などに回収箱がまだ設置されていない場合は、カートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

Macintosh をお使いの場合

Macintosh ヘルプを開く

以下の方法で開くことができます。

方法 1 ［プリンタ］フォルダから開く

1 デスクトップで［Lexmark 5400 Series］フォルダをダブルクリックします。

2［Lexmark 5400 Series.help］アイコンをダブルクリックします。

方法 2 プリンタユーティリティから開く

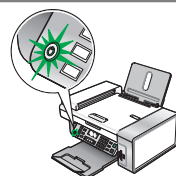
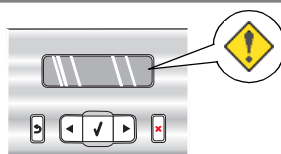
［5400 Series］の［メンテナンス］画面で ? をクリックします。

ヘルプのご案内

開いたヘルプのリンクをクリックすると操作の説明が表示されます。

Lexmark 5400 Series について		ー プリンタ各部の機能について ー プリンタソフトウェアについて ー その他の情報
プリンタをセットアップする		
プリンタを使用する	**プリント**	ー 基本操作 ー 応用編 ー プリントジョブを管理する ー プリント設定について
	スキャン	ー 基本操作 ー 応用編 ー スキャンジョブの管理 ー プリンタのスキャンオプションについて
	コピー	ー 基本操作 ー 応用編 ー コピージョブの管理 ー プリンタのコピーオプションについて
プリンタのメンテナンス		ー Lexmark 5400 Series ユーティリティ ー カートリッジのメンテナンス ー 操作パネルからメンテナンスを行う ー カートリッジのインクを補充する ー Lexmark 純正カートリッジを使用する ー 消耗品を注文する ー カートリッジのリサイクルプログラム ー Lexmark テクニカルサポート
トラブルシューティング		ー セットアップに関するトラブルシューティング ー プリント時のトラブルシューティング ー スキャンおよびコピーのトラブルシューティング ー FAX に関するトラブルシューティング ー 紙づまりと給紙不良のトラブルシューティング ー エラーメッセージとランプの点滅 ー カートリッジのトラブルシューティング ー メモリカードスロットおよび PictBridge ポートのトラブルシューティング ー ネットワークに関するトラブルシューティング ー その他の情報

困ったときは

本機の使用中に問題が発生した場合は、以下を参照して問題を解決してください。

参考

以上の対策に従って対処してもトラブルが解決しない場合はレックスマーク カスタマーコール センター（⇒ 102 ページ）にお問い合わせください。

電源と液晶ディスプレイのトラブル

■ 電源のトラブル

症状	原因と対処方法
【電源】ボタンを押しても点灯しない	● 電源コードが外れていませんか？ ≫ 電源コードを本機と電源コンセントにしっかりと差し込みます（⇒『セットアップガイド』の「電源を入れる」）。 ● 電源コンセントが正常に機能していますか？ ≫ 別の電源コンセントに電源コードを接続してみます。または、他の家電製品の電源プラグをコンセントに差し込んで家電製品が正常に動作するか確認します。
【電源】ボタンを押しても電源がオフにならない	【電源】ボタンを押しても電源がオフにならない場合は電源コードを電源コンセントから抜き、本機の【電源】ボタンが消灯したら、差し込みなおします。
【電源】ボタンが点滅している	● 用紙サポートに用紙がセットしてありますか？ ≫ 用紙が切れている場合は用紙をセットします。
	● 本機内部に用紙がつまっていませんか？ ≫【電源】ボタンを押して電源をオフにしたあと、再び【電源】ボタンを押し電源をオンにするとつまった用紙が排紙されます。排紙されない場合は以下の操作を行います。 (1) 用紙をしっかりと持って、破らないようにていねいに給紙口から引き出します。 (2) ✓ ボタンを押します。 ≫ 用紙が本機の内部にあって引き出せない場合は以下の操作を行います。 (1) 操作パネルの【電源】ボタンを押して電源をいったんオフにします。 (2) メンテナンスカバーを開き、つまっている用紙を取り除きます。 (3) 操作パネルの【電源】ボタンを押して本機の電源をオンにします。
	● 本機の内部につまっているものがありませんか？ ≫ 以下の操作を行います。 (1) 操作パネルの【電源】ボタンを押して電源をいったんオフにします。 (2) メンテナンスカバーを開き、つまっているものを取り除きます。 (3) 操作パネルの【電源】ボタンを押して本機の電源をオンにします。
	本機の内部に何もつまっていないのに【電源】ボタンが点滅する場合は、レックスマーク カスタマーコールセンターまでお問い合わせください（⇒ 102 ページ）。

■ 液晶ディスプレイのトラブル

症状	原因と対処方法
液晶ディスプレイに日本語以外の文字が表示されている	≫ 以下の方法で表示言語を日本語に戻します。 (1)【コピーモード】ボタンを押します。 (2)【メニュー】ボタンを押します。 (3) ◀ ボタンを 1 回押し、✓ ボタンを押します。 (4) ▶ ボタンを 1 回押したあと、✓ ボタンを 2 回押します。 (5)［日本語］が表示されるまで ▶ ボタンを繰り返し押します。 (6) ✓ ボタンを押します。 (7) ▶ ボタンを 1 回押し、✓ ボタンを押します。

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示される

以下の［原因と対処方法］に従ってください。表示されたエラーメッセージが見つからない場合はレックスマーク カスタマーコールセンター（⇒ 102 ページ）にお問い合わせください。

メッセージ	原因と対処方法
つまっている用紙を取り除き、√を押す。	● 本機内部に用紙がつまっていませんか？ ≫【電源】ボタンを押して電源をオフにしたあと、再び【電源】ボタンを押し電源をオンにするとつまった用紙が排紙されます。排紙されない場合は以下の操作を行います。 （1）用紙をしっかりと持って、破らないようにていねいに給紙口から引き出します。 （2）√ボタンを押します。 ≫ 用紙が本機の内部にあって引き出せない場合は以下の操作を行います。 （1）操作パネルの【電源】ボタンを押して電源をいったんオフにします。 （2）メンテナンスカバーを開き、つまっている用紙を取り除きます。 （3）操作パネルの【電源】ボタンを押して本機の電源をオンにします。
用紙をセットして√を押してください。	● 用紙サポートに用紙がセットしてありますか？ ≫ 用紙切れの場合は用紙をセットします（⇒ 20 ページ）。
調整エラー	● カートリッジを保護しているテープをはがしましたか？ ≫ カートリッジを取り外し、保護テープを取りはがします（⇒ 73 ページ）。 ● 何も印刷されていない A4 サイズの普通紙を使用していますか？ ≫ プリントヘッド調整パターンの印刷には、未使用の A4 サイズの普通紙を使用してください。
カバー開き中	● メンテナンスカバーが開いていませんか？ ≫ メンテナンスカバーを閉じます。
右側のカートリッジがありません	● カートリッジが正しく取り付けられていますか？ ≫ カラーカートリッジ（29、29A、35）を右のホルダーに取り付けます。
左側のカートリッジがありません	● カートリッジが正しく取り付けられていますか？ ≫ ブラックカートリッジ（28、28A、34）またはフォトカートリッジ（31）を左のホルダーに取り付けます。
カートリッジが違います	● 正しいカートリッジが取り付けられていますか？ ≫ 使用できるカートリッジは Lexmark 製のカートリッジ（⇒ 77 ページ）だけです。それ以外のカートリッジは使用できません。
カラー少量 / ブラック少量 / フォトインク少量	● カートリッジのインクが残り少なくなっています。 ≫ 新しいカートリッジに交換します（⇒ 73 ページ）。
（A4 サイズの）普通紙をセットして、√を押してください。	● カートリッジを取り付けたり、交換したあとでプリントヘッドを調整しましたか？ ≫ A4 サイズの普通紙をセットし√ボタンを押します。
ADF に原稿がつまっていないかを調べて√を押してください。	● ADF（自動原稿送り装置）に原稿がつまっていませんか？ ≫ つまった用紙をしっかり持って、破らないようにていねいに引き出します。
ADF 使用時は繰り返しは利用できません。	● ADF（自動原稿送り装置）にセットした原稿を繰り返し設定でコピーしていませんか？ ≫ 繰り返しコピーを選択した場合、ADF（自動原稿送り装置）は使用できません。原稿台に原稿をセットします。

メッセージ	原因と対処方法
ADF 使用時はポスター印刷は利用できません。	● ADF（自動原稿送り装置）にセットした原稿をポスター印刷設定でコピーしていませんか？ ≫ ポスター印刷を選択した場合、ADF（自動原稿送り装置）は使用できません。原稿台に原稿をセットします。
ADF 使用時は用紙に合わせるは利用できません	● ADF（自動原稿送り装置）にセットした原稿を［用紙に合わせる］設定でコピーしていませんか？ ≫［用紙に合わせる］を選択した場合、ADF（自動原稿送り装置）は使用できません。原稿台に原稿をセットします。
パソコンでメモリカードの写真が削除されました。	● 本機が接続しているパソコンからメモリカードの写真を削除しましたか？ ≫ もう一度セレクトシートを印刷し、はじめからやりなおします。
接続したカメラは PictBridge に対応していません	● デジタルカメラは PictBridge に対応していますか？ ≫ デジタルカメラの取扱説明書で確認します。対応していない場合は、本機に接続しても、カメラから写真を印刷することはできません。 ● デジタルカメラで正しいモードが選択されていますか？ ≫ カメラの取扱説明書で、印刷用モードの選択方法を確認します。 ● デジタルカメラ以外の USB デバイスを接続していませんか？ ≫ 本機では PictBridge 対応デジタルカメラのみ使用できます。
写真が選択されていません	● セレクトシートで印刷する写真のマークを正しく塗りつぶしましたか？ ≫ 以下の手順で印刷を行います。 (1) 印刷する写真のマークをセレクトシート右上の記入例を参照してしっかり塗りつぶします（⇒ 36 ページ）。 (2) 記入ずみのセレクトシートを原稿台にセットし ✓ ボタンを押します（⇒ 37 ページ）。
セレクトシートを検出できません。	● セレクトシート以外のものをスキャンしていませんか？ ≫ 記入ずみのセレクトシートを原稿台にセットし ✓ ボタンを押します（⇒ 37 ページ）。 ● セレクトシートを正しく原稿台にセットしましたか？ ≫ セレクトシートの印刷された面を下向きにして原稿台にセットします。
写真 / 用紙サイズが選択されていません。	● セレクトシートで写真と用紙サイズを正しく記入しましたか？ ≫ 以下の手順で印刷を行います。 (1) 写真と用紙サイズのマークをセレクトシート右上の記入例を参照して正しく塗りつぶします（⇒ 36 ページ）。 (2) 記入ずみのセレクトシートを原稿台にセットし ✓ ボタンを押します（⇒ 37 ページ）。
複数の写真サイズと用紙サイズが選択されています。写真サイズと用紙サイズは 1 つしか選択できません。	● セレクトシートで写真サイズと用紙サイズのマークを２つ以上塗りつぶしていませんか？ ≫ セレクトシートを印刷しなおしてから、写真と用紙サイズのマークを１つだけ塗りつぶします（⇒ 36 ページ）。
セレクトシートに必要な情報が記入されていません。 **原稿が正しくセットされていません。**	● セレクトシートを印刷したあと、本機の電源を切ったりメモリカードを取り外しましたか？ ≫ セレクトシートの印刷後、本機の電源を切ったり、メモリカードを取り出すと印刷したセレクトシートは使用できません。もう一度セレクトシートを印刷し、はじめからやりなおします。 ● セレクトシートを正しく原稿台にセットしましたか？ ≫ セレクトシートの印刷された面を下向きにして原稿台にセットします。

メッセージ	原因と対処方法
複数のオプションを同時に選択できません	● セレクトシートで複数のカラー効果を選択していませんか？ ≫ セレクトシートを印刷しなおしてから、希望するカラー効果を 1 つだけ塗りつぶします（⇒ 36 ページ）。
パソコンに接続されていません。	● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ USB ケーブルを本機とパソコンの両方にしっかりと差し込みます。 ● パソコンの電源がオンになっていますか？ ≫ パソコンの電源をオンにします。
メモリ不足	● コピーや FAX 送信で取り込む原稿の枚数が多すぎませんか？ ≫ 原稿の枚数を少なくするか、何回かに分けてコピーや FAX 送信を行います。 ● 送信する FAX の品質が高すぎませんか？ ≫［品質］を低く設定します。 ● 保留中の FAX の予約送信が多すぎませんか？ ≫ 不必要な予約送信を削除します（⇒ 59 ページ）。
接続に失敗しました	● 電話回線に正しく接続されていますか？ ≫『セットアップガイド』または本書の 47 ページの「電話回線に接続する」を参照して接続を確認します。
応答なし	● 送信先の FAX 番号は正しいですか？ ≫ 送信先の FAX 番号を確認してから送信しなおします。
FAX モードに対応していません	● 送信する FAX の品質が高すぎませんか？ ≫［品質］を低く設定します。 ● US リーガルサイズの原稿を送信していませんか？ ≫ 相手先の FAX が US リーガルサイズに対応していない場合があります。他の用紙サイズにコピーしてから送信しなおします。
電話回線エラー	● 電話回線に正しく接続されていますか？ ≫『セットアップガイド』または本書の 47 ページの「電話回線に接続する」を参照して接続を確認します。 ●［回線の種類］は正しく設定されていますか？ ≫ 電話回線の種類を確認し、［回線の種類］を設定します。 ● デジタル回線に接続していませんか？ ≫ 本機はアナログ回線専用です。デジタル回線では使用できません。
送信先の FAX 機エラー	● 通信速度が速すぎませんか？ ≫ FAX 通信速度を 14400bps 以下に下げて、送信しなおします。
話し中	● 相手先が話し中です ≫ しばらく待ちます。自動的にリダイヤルされ FAX が送信されます。

インストールのトラブル

■ Windows の場合

症状	原因と対処方法
新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されない	● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ 同梱されている USB ケーブルを本機とパソコンの両方にしっかりと差し込みます（⇒ 11 ページ）。 ● 本機がハブやスイッチボックスなどを経由してパソコンに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接パソコンに接続します（⇒ 11 ページ）。
ソフトウェアのインストール画面が表示されない	≫ 以下の手順でインストールの画面を開きます。 (1) パソコンを再起動します。 (2) 新しいハードウェアの追加ウィザード画面で［キャンセル］をクリックし終了します。 (3) すべてのソフトウェアを終了します。 (4) ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブからいったん取り出し、セットしなおします。 ≫ インストール画面がなお表示されない場合はさらに以下の操作を行います。 (1)［スタート］メニューで［マイ コンピュータ］をクリックします。OS によってはデスクトップの［マイ コンピュータ］アイコンをダブルクリックします。 (2)［マイ コンピュータ］画面で CD-ROM アイコンをダブルクリックします。 (3) CD-ROM ドライブの内容が表示された場合は［setup］アイコンをダブルクリックします。
［プリンタの接続］画面が表示されて、［続ける］をクリックできない	● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ 同梱されている USB ケーブルを本機とパソコンの両方にしっかりと差し込みます（⇒ 11 ページ）。 ● 本機がハブやスイッチボックスなどを経由してパソコンに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接パソコンに接続します（⇒ 11 ページ）。
テストページが印刷できない	● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ 同梱されている USB ケーブルを本機とパソコンの両方にしっかりと差し込みます（⇒ 11 ページ）。 ● 本機がハブやスイッチボックスなどを経由してパソコンに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接パソコンに接続します（⇒ 11 ページ）。 ● パソコンに［プリンタは使用中です］というメッセージが表示されていませんか？ ≫ 本機のプリントヘッドの調整が完了していない可能性があります。液晶ディスプレイの指示に従ってプリントヘッドの調整を終了します（⇒ 74 ページ）。 上記の手順に従って対処しても印刷できない場合は、ソフトウェアをいったんパソコンから削除（アンインストール）してから（⇒18ページ）、インストールしなおします（⇒11ページ）。

■ Macintosh の場合

症状	原因と対処方法
ソフトウェアのインストール画面が表示されない	≫ 以下の手順でソフトウェアを起動します。 （1）パソコンを再起動します。 （2）すべてのソフトウェアを閉じます。 （3）ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブからいったん取り出し、セットしなおします。 （4）［5400 Series Installer］アイコンをダブルクリックします。 ≫ Mac OS X バージョン 10.3 以降のオペレーティングシステムにソフトウェアをインストールします。
テストページが印刷できない	●［プリンタが応答しません］というメッセージが表示されていますか？ ≫ USB ケーブルが外れている可能性があります。同梱されている USB ケーブルを本機とパソコンの両方にしっかりと差し込んでから、プリンタリストの［5400 Series］画面で［再開］をクリックします。 ≫ 本機をハブやスイッチボックスなどを経由せずに直接パソコンに接続します。 ≫ 本機のプリントヘッドの調整が完了していない可能性があります。液晶ディスプレイの指示に従ってプリントヘッドの調整を終了します（⇒ 74 ページ）。 ●【電源】ボタンが点灯していますか？ （1）【電源】ボタンを押して、本機の電源をオンにします。 （2）プリンタリストの［5400 Series］画面でジョブを削除します。 （3）ソフトウェアから印刷をやりなおします。 ●［プリンタが選択されていません］というメッセージが表示されていませんか？ ≫［プリント］画面の［プリンタ］メニューから［5400 Series］を選択します。［プリンタ］メニューに［5400 Series］が見つからない場合は、ソフトウェアをいったんパソコンから削除（アンインストール）してから（⇒ 19 ページ）、インストールしなおします（⇒ 14 ページ）。

給紙のトラブル

症状	原因と対処方法
まったく給紙されない	● 本機が対応している用紙や封筒のサイズを使用していますか？ ≫ 本機が対応している用紙や封筒のサイズを使用してください（⇒ 103 ページ）。 ● 用紙が厚すぎませんか？ ≫ 本機が対応している給紙可能な用紙の厚さよりも厚い用紙を給紙することはできません（⇒ 104 ページ）。 ● 用紙サポートに容量を越える用紙をセットしていませんか？ ≫ 本機が対応している給紙可能な枚数以下の用紙をセットします（⇒ 103 ページ）。 ● 用紙がそっていませんか？ ≫ 用紙の面をまっすぐにしてから用紙サポートにセットします。
斜めに給紙されたり、一度に何枚も給紙される	● インクジェットプリンタに対応した用紙を使用していますか？ ≫ 購入前に用紙のパッケージを確認し、インクジェットプリンタに対応した用紙を使用してください。 ● 短い辺が下になるようにセットしていますか？ ≫ 短い辺が下になるように用紙サポートにセットします（⇒ 20 ページ）。 ● 用紙が互いにくっついていませんか？ ≫ 用紙をセットする前によくさばきます。 ● 用紙の先端が曲がったり折れたりしていませんか？ ≫ まっすぐでしわのない用紙を用紙サポートにセットします。 ● 用紙の印刷面を手前に向けてセットしていますか？ ≫ 印刷面を確認してから用紙をセットします（⇒ 20 ページ）。 ● 本機は平らな場所に設置されていますか？ ≫ 平らで安定した場所に本機を設置します。 ● 用紙ガイドが用紙の幅に合っており、用紙サポートに用紙がまっすぐにセットされていますか？ ≫ 用紙は用紙サポートの中央にそろえ、用紙ガイドをスライドさせて用紙の幅に合わせます（⇒ 20 ページ）。 ● インクジェット用以外の官製ハガキに印刷やコピーを行いましたか？ ≫ インクジェット用以外の官製ハガキを使用すると、ローラーが汚れて用紙がすべりやすくなります。用紙がすべるようであればローラーを清掃します（⇒ 72 ページ）。 ● ハガキなどの小さいサイズの用紙を 1 枚か 2 枚だけセットしていませんか？ ≫ 小さいサイズの用紙の場合は、用紙サポートに少なくとも 10 枚程度の用紙をセットします。
印刷・コピー終了後に余分な用紙が給紙される	● ソフトウェアや PictBridge 対応カメラで選択した用紙サイズが実際に用紙サポートにセットした用紙のサイズよりも大きくありませんか？ ≫ 実際に用紙サポートにセットした用紙のサイズを選択します。 ● コピーする場合、原稿のサイズが［自動］になっていませんか？ ≫ 操作パネルからコピーする場合は、［原稿サイズ］を用紙サポートにセットした用紙サイズに設定します（⇒ 34 ページ）。 ≫ Lexmark AIO ナビでコピーする場合はコピーメニューの設定を変更します（⇒『操作ガイド』の「コピー」）。

コピーのトラブル（本機のみで使用時）

症状	原因と対処方法
コピーに時間がかかる	● コピー品質が高く設定されていませんか？ ≫ コピーメニューでより低い品質に設定します（⇒ 32 ページ）。
何もコピーされていない用紙が排紙される	● 原稿のコピーする面が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿台または ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットします。原稿台の場合はガラス面の左上の隅に合わせてセットします（⇒ 21 ページ）。
コピーの一部分が空白になる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします（⇒ 21 ページ）。 ●［原稿のサイズ］の設定が実際の原稿サイズよりも小さくありませんか？ ≫［原稿のサイズ］を［自動］または実際の原稿サイズにセットします。
きれいにコピーできない	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します（⇒ 72 ページ）。 ● 印刷結果に白いすじが入っていませんか？ ≫ ノズルの清掃およびカートリッジの清掃を行います（⇒ 75 ページ）。 ● 原稿の表面がでこぼこしていませんか？ ≫ 表面が平らな原稿を使用します。原稿の表面に段差がある場合、段差のところにゆがみや色のにじみが生じることがあります。 ● 厚手の原稿をコピーしていませんか？ ≫ 折り目がある厚手の原稿をコピーする場合は、原稿カバーを閉じて上から軽く押さえながらコピーすると、結果が改善される場合があります。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ ≫ 印刷面を確認してから用紙をセットします。
インクがにじむ	● 用紙にしわがありませんか？ ≫ まっすぐでしわがない用紙を使用します。 ● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排紙された用紙はすぐに排紙トレイから取り出し、インクが乾いてから重ねます。 ● OHP フィルムにコピーしていますか？ ≫ インクジェットプリンタ専用の OHP フィルムを使用します。
フチなしでコピーできない	● フォトペーパーや光沢紙以外の用紙を使用していませんか？ ≫ フチなしでコピーするにはフォトペーパーまたは光沢紙を使用します。 ● フチなしに対応した用紙サイズを使用していますか？ ≫ フチなしに対応した用紙サイズ（⇒ 104 ページ）を用紙サポートにセットします。 ● 用紙サイズと原稿サイズが異なっていませんか？ ≫［用紙のサイズ］と［写真サイズ］を同じ設定にします（⇒ 32 ページ）。
フォトペーパーや OHP フィルムが互いにくっつく	● インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用していますか？ ≫ インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用します。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ ≫ 用紙のパッケージの説明をよく読んで、印刷面を確認してから用紙をセットします。 ● インクが乾く前に重ねていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排紙された用紙はすぐに排紙トレイから取り出し、インクが乾いてから重ねます。

コピーのトラブル（パソコンから使用時）

■ コピーできない

症状	原因と対処方法
［通信に問題があります］というメッセージが表示される	● 本機とパソコンの両方が USB ケーブルでしっかりと接続されていますか？ ≫ 同梱されている USB ケーブルで本機とパソコンの両方にしっかりと差し込みます（⇒ 11 ページ）。 ● 本機がハブやスイッチボックスなどを経由してパソコンに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接パソコンに接続します（⇒ 11 ページ）。
［プリンタは使用中です］というメッセージが表示される	● プリントヘッド調整の途中ではありませんか？ ≫ 本機のプリントヘッドの調整が完了していない可能性があります。液晶ディスプレイの指示に従ってプリントヘッドの調整を終了します（⇒ 74 ページ）。 ● 本機が印刷やコピーの途中ではありませんか？ ≫ 現在の印刷やコピーが終了してから、操作を再開します。

■ コピーに時間がかかる

症状	原因と対処方法
コピーに時間がかかる	● コピー品質が高く設定されていませんか？ ≫ Lexmark AIO ナビでより低い品質に設定します（⇒『操作ガイド』の「コピー」）。 ● コピー設定の詳細で［モアレを除去する］を選択していませんか？ ≫ Lexmark AIO ナビのコピー詳細設定の［パターン補正］タブで［モアレを除去する］のチェックマークをはずします。 ● パソコンのメモリが少なすぎませんか？ ≫ パソコンのメモリを増設します（⇒ 103 ページ）。

■ コピー結果がおかしい

付属ソフトウェア Lexmark AIO ナビの操作方法は『操作ガイド』をご覧ください。

症状	原因と対処方法
何もコピーされていない用紙が排紙される	● 原稿のコピーする面が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします（⇒ 21 ページ）。
思いがけない場所にコピーされる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします（⇒ 21 ページ）。 ≫ プレビュー画面で取り込まれた原稿を確認します。 ● Lexmark AIO ナビでの［モード］で［カラー写真］または［モノクロ写真］を選択していませんか？ ≫ Lexmark AIO ナビの［モード］で［カラー文書］または［モノクロ文書］を選択し、コピーします。

症状	原因と対処方法
フチなしでコピーできない	● フチなしコピーの設定になっていますか？ ≫ クリエイティブタスクの［画像を拡大・縮小・フチなしで印刷する］を選択し、表示される画面に従ってフチなしコピーを設定します（⇒『操作ガイド』の「コピー」）。 ● フチなしに対応した用紙サイズを使用していますか？ ≫ フチなしに対応した用紙サイズ（⇒ 104 ページ）を用紙サポートにセットします。
コピーの一部分が空白になる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします（⇒ 21 ページ）。 ≫ プレビュー画面で取り込まれた原稿を確認します。 ● 用紙サポートにセットしたサイズと、Lexmark AIO ナビの［給紙口にセットした用紙のサイズ］が合っていますか？ ≫ Lexmark AIO ナビの［給紙口にセットした用紙のサイズ］を設定しなおします。 ● 用紙サポートにセットしたサイズより原稿のサイズは小さいですか？ ≫ 原稿のサイズがセットした用紙よりも小さい場合はページに空白が生じます。［拡大・縮小］で［用紙に合わせる］を選択すると空白が小さくなります。 ● Lexmark AIO ナビの［原稿のサイズ］が［自動］になっていませんか？ ≫［自動］で正しくコピーできないときは実際の原稿サイズを選択します。
原稿のフチが切れてコピーされる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします（⇒ 21 ページ）。 ≫ プレビュー画面で取り込まれた原稿を確認します。 ● Lexmark AIO ナビでの［モード］で［カラー写真］または［モノクロ写真］を選択していませんか？ ≫ Lexmark AIO ナビの［モード］で［カラー文書］または［モノクロ文書］を選択し、コピーします。 ● 用紙サポートにセットした用紙のサイズが選択されていますか？ ≫ Lexmark AIO ナビのコピー設定［給紙口にセットした用紙のサイズ］で実際に用紙サポートにセットされているサイズを選択します。 ●［用紙に合わせる］設定が正しく行われていますか？ ≫ Lexmark AIO ナビのコピー設定［拡大・縮小］で［用紙に合わせる］を選択します。
インクがにじむ	● 用紙にしわがありませんか？ ≫ まっすぐでしわがない用紙を使用します。 ● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排紙された用紙はすぐに排紙トレイから取り出し、インクが乾いてから重ねます。 ● 品質が高く設定されていませんか？ ≫ Lexmark AIO ナビでより低い品質に設定します（⇒『操作ガイド』の「コピー」）。 ● 濃度が原稿に合っていますか？ ≫ Lexmark AIO ナビの［濃度］を調整します（⇒『操作ガイド』の「コピー」）。 ● OHP フィルムにコピーしていますか？ ≫ インクジェットプリンタ専用の OHP フィルムを使用してください。印刷面を手前にして用紙サポートにセットします。

症状	原因と対処方法
きれいにコピーできない	● 用紙の印刷面を手前に向けてセットしていますか？ ≫ 印刷面を確認してから用紙をセットします（⇒ 20 ページ）。 ● 品質が低く設定されていませんか？ ≫ Lexmark AIO ナビでより高い品質に設定します（⇒『操作ガイド』の「コピー」）。 ● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します（⇒ 72 ページ）。 ● 縦の線が波打っていませんか？ ≫ プリントヘッド調整を行います（⇒ 75 ページ）。 ● 原稿の表面がでこぼこしていませんか？ ≫ 表面が平らな原稿を使用します。原稿の表面に段差がある場合、段差のところにゆがみや色のにじみが生じることがあります。 ● 厚手の原稿をコピーしていませんか？ ≫ 折り目がある厚手の原稿をコピーする場合は、原稿カバーを閉じて上から軽く押さえながらコピーすると、結果が改善される場合があります。 ● 印刷結果に白いすじが入っていませんか？ ≫ ノズルの清掃およびカートリッジの清掃を行います（⇒ 75 ページ）。
新聞・雑誌などのコピーにモアレ（網目状の陰影）が現れる	● 新聞・雑誌などをコピーする場合に［モアレを除去する］がオンになっていますか？ ≫ Lexmark AIO ナビのコピー詳細設定の［パターン補正］タブで［モアレを除去する］にチェックマークを付けます。 参考 ［モアレを除去する］にチェックマークを付けると、コピーに時間がかかります。
フォトペーパーやOHP フィルムが互いにくっつく	● インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用していますか？ ≫ インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用します。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ ≫ 用紙のパッケージの説明をよく読んで、印刷面を確認してから用紙をセットします。 ● インクが乾く前に重ねていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排紙された用紙はすぐに排紙トレイから取り出し、インクが乾いてから重ねます。

メモリカード使用時の印刷トラブル

■ メモリカードをセットできない・動作しない

症状	原因と対処方法
メモリカードがセットできない	● メモリカードは本機に対応していますか？ ≫ メモリカードが本機に対応していることを確認します（⇒ 23 ページ）。 ● メモリカードを正しい方向に差し込んでいますか？ ≫ メモリカードの面と差し込む向きを確認し、スロットに差し込みます（⇒ 23 ページ）。 ● アダプタが必要なメモリカードですか？ ≫ メモリカードによってはアダプタが必要な種類があります。アダプタが必要か確認します（⇒ 24 ページ）。
メモリカードをセットしてもメモリカードモードに切り替わらない	● メモリカードを正しい方向に差し込んでいますか？ ≫ メモリカードの面と差し込む向きを確認し、スロットに差し込みます（⇒ 23 ページ）。 ● プリントヘッド調整は終了しましたか？ ≫ プリントヘッドの調整（⇒ 74 ページ）を終了したあとで、メモリカードをセットしなおします（⇒ 23 ページ）。

■ 印刷できない・印刷結果がおかしい

症状	原因と対処方法
セレクトシートに印刷されない写真がある	● メモリカードに写真が保存されていますか？ ≫ デジタルカメラやパソコンで確認します。 ● 写真の画像形式は JPEG 形式ですか？ ≫ 本機で使用できる画像形式は JPEG 形式のみです。 ● セレクトシートの印刷メニューで［すべてを印刷 x 枚］を選択しましたか？ ≫ 操作パネルから［すべてを印刷 x 枚］を選択します。
セレクトシートをスキャンしても写真が印刷されない	● 液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか？ ≫ 82 ページの「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示される」に従って対処します。
セレクトシートを使ってフチなしで印刷できない	● セレクトシートで指定した用紙 / 写真サイズと同じサイズの用紙を用紙サポートにセットしていますか？ ≫ 用紙サポートにセットした用紙と同じサイズの用紙をセレクトシートで選択します。
［写真の印刷］メニューで印刷品質や用紙サイズを指定できない	●［写真を印刷］の［すべてを印刷 x 枚］または［DPOF 印刷］を選択する前に印刷設定を行いましたか？ ≫ 先に［写真メニュー］で印刷品質や用紙サイズを設定（⇒ 40 ページ）してから、［すべてを印刷 x 枚］または［DPOF 印刷］を選択します。
［すべてを印刷］または［DPOF 印刷］で写真が切れて印刷されたり、小さく印刷される	●［用紙サイズ］が正しく設定されていますか？ ≫ 用紙サポートにセットした用紙のサイズを［用紙サイズ］に設定してから（⇒ 41 ページ）、［すべてを印刷］または［DPOF 印刷］を選択します。 ●［写真サイズ］は正しく設定されていますか？ ≫ メモリカードメニューで［写真サイズ］を設定してから（⇒ 41 ページ）、［すべてを印刷］または［DPOF 印刷］を選択します。

デジタルカメラ使用時の印刷トラブル

■ 印刷できない・動作しない

症状	原因と対処方法
デジタルカメラを接続できない	● 本機に付属の USB ケーブルを使用していませんか？ ≫ 本機に付属の USB ケーブルはデジタルカメラとの接続には使用できません。デジタルカメラに付属の USB ケーブルを使用します。詳しくはデジタルカメラの取扱説明書を参照してください。
デジタルカメラを接続しても PictBridge モードにならない	● PictBridge に対応していないデジタルカメラや USB 周辺機器を接続していませんか？ ≫ PictBridge に対応していないデジタルカメラや USB 周辺機器は使用できません。PictBridge 対応デジタルカメラを接続します。 ● USB ケーブルでデジタルカメラと本機のデジタルカメラ接続部はしっかり接続されていますか？ ≫ デジタルカメラに付属の USB ケーブルでデジタルカメラのポートと本機のデジタルカメラ接続部をしっかり接続します。 ● デジタルカメラの電源はオンになっていますか？ ≫ デジタルカメラの電源をオンにします。 ● デジタルカメラ側の設定は PictBridge になっていますか？ ≫ 機種によっては、デジタルカメラとプリンタを接続する前に、デジタルカメラ側の設定を印刷用のモードに変更する必要があります。詳しくはデジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

■ 印刷結果がおかしい

症状	原因と対処方法
写真がフチなしで印刷されない	● 用紙サポートにセットした用紙のサイズとデジタルカメラまたは本機で設定した用紙サイズは一致していますか？ ≫ セットした用紙のサイズをデジタルカメラまたは本機で選択します。 ● フチなし対応の用紙サイズを使用していますか？ ≫ 本機のみで印刷 / コピー時のフチなし対応用紙サイズを使用します（⇒ 103 ページ）。 ● 用紙サイズと写真サイズが一致していますか？ ≫ フチなしで印刷するには用紙サイズと写真サイズが一致するように設定します。 ● フォトペーパーや光沢紙以外の用紙を使用していませんか？ ≫ フチなしでコピーするにはフォトペーパーまたは光沢紙を使用します。 ● デジタルカメラでフチなしの設定を行っていますか？ ≫ デジタルカメラで印刷設定を行える場合は、フチなしを指定します。
写真の一部がはみ出して印刷される	● 用紙サポートにセットした用紙のサイズとデジタルカメラまたは本機で設定した用紙サイズは一致していますか？ ≫ セットした用紙のサイズをデジタルカメラまたは本機で選択します。 ● 用紙サイズと写真サイズが一致していますか？ ≫ フチなしで印刷するには用紙サイズと写真サイズが一致するように設定します。
写真がきれいに印刷されない	● フォトペーパーや光沢紙以外の用紙を使用していませんか？ ≫ フチなしでコピーするにはフォトペーパーまたは光沢紙を使用します。 ● 印刷結果に白いすじが入っていませんか？ ≫ ノズルの清掃およびカートリッジの清掃を行います（⇒ 75 ページ）。

印刷のトラブル

■ 印刷できない

症状	原因と対処方法
[通信に問題があります］という メッセージが表示される	● 本機とパソコンの両方が USB ケーブルでしっかりと接続されていますか？ ≫ 同梱されている USB ケーブルで本機とパソコンの両方にしっかりと差し込みます。 ● 本機がハブやスイッチボックスなどを経由してパソコンに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接パソコンに接続します（⇒ 11 ページ）。
[プリンタは使用中です］という メッセージが表示される	● プリントヘッド調整は終了しましたか？ ≫ プリントヘッドの調整（⇒ 74 ページ）を終了したあとで、印刷を行います。 ● 本機が印刷やコピーの途中ではありませんか？ ≫ 現在の印刷やコピーが終了してから、操作を再開します。
本機が動作しない	● 印刷を一時停止していませんか？ ≫ 印刷を再開します。 ● 違うプリンタが選択されていませんか？ ≫ 以下の手順で本機を通常使うプリンタに設定します。 (1)［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］を選択します。 (2)［プリンタと FAX］フォルダの中の Lexmark 5400 Series のアイコンを右クリックし、表示されるメニューで［通常使うプリンタに設定］をクリックします。 ● ソフトウェアの設定に問題がありませんか？ ≫ ソフトウェアの取扱説明書で印刷方法を調べます。 上記の手順に従って対処しても印刷できない場合は、ソフトウェアをいったんパソコンから削除（⇒ 18 ページ）してから、インストールしなおします（⇒ 11 ページ）。
何も印刷されていない用紙が排紙される	● カートリッジのプリントヘッドにテープがついたままになっていませんか？ ≫ プリントヘッドを保護しているテープをはがします（⇒ 73 ページ）。 ● ソフトウェアから白紙の文書や画像を印刷しようとしていませんか？ ≫ 印刷する文書や画像をもう一度確認します。 ● カートリッジのインクが空になっていませんか？ ≫ インク残量をソリューションナビ（⇒ 71 ページ）で確認します。インクがなくなっている場合は交換します。

■ 印刷に時間がかかる

症状	原因と対処方法
印刷に時間がかかる	● 使用していないソフトウェアを開いていませんか？ ≫ パソコンを再起動し、使用するソフトウェアを開いたあと、印刷しなおします。 ● 複雑なカラー文書や大きい写真を印刷していませんか？ ≫ 複雑なカラー文書や大きい写真は印刷に時間がかかることがあります。文書や写真を編集してファイルサイズを小さくすると印刷時間を短縮できる場合があります。 ● 印刷品質を［写真］に設定していませんか？ ≫ 印刷品質を［高速］または［標準］に設定します。 ● パソコンのメモリが少なすぎませんか？ ≫ パソコンのメモリを増設します（⇒ 103 ページ）。

■ 印刷結果がよくない

症状	原因と対処方法
印刷ページの一部分が空白になる	● 用紙サポートにセットした用紙のサイズと、印刷設定（プリンタプロパティ）で設定した印刷用紙のサイズが合っていますか？ ≫ セットした用紙のサイズを、印刷設定（プリンタプロパティ）で選択します。 ● 印刷方向が正しく設定されていますか？ ≫ ソフトウェアで文書の方向に合った印刷方向を選択します。 ≫ 印刷設定（プリンタプロパティ）を開き、文書の方向に合った印刷方向を選択します。 参考 ソフトウェアでの設定が印刷設定（プリンタプロパティ）での設定よりも優先される場合があります。 ● カートリッジのインクが残り少なくなっていませんか？ ≫ Lexmark ソリューションナビ（⇒ 71 ページ）を開き、カートリッジのインク残量を確認します。インクが残り少なくなっている場合は新しいカートリッジに交換します。
色がかすれている	● 印刷品質を［高速］に設定していませんか？ ≫ 印刷品質を［写真］または［標準］に設定します。 ● カートリッジのインクが残り少なくなっていませんか？ ≫ Lexmark ソリューションナビ（⇒ 71 ページ）を開き、カートリッジのインク残量を確認します。インクが残り少なくなっている場合は新しいカートリッジに交換します。 ● 印刷結果に白いすじが入っていませんか？ ≫ ノズルの清掃およびカートリッジの清掃を行います（⇒ 75 ページ）。
画面の色と異なる	● 印刷品質を［高速］に設定していませんか？ ≫ 印刷品質を［写真］または［標準］に設定します。 ● カートリッジのインクが残り少なくなっていませんか？ ≫ Lexmark ソリューションナビ（⇒ 71 ページ）を開き、カートリッジのインク残量を確認します。インクが残り少なくなっている場合は新しいカートリッジに交換します。
ページが汚れる	● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排紙された用紙はすぐに排紙トレイから取り出し、インクが乾いてから重ねます。
縦の線が波打っている	● 印刷品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質をより高い品質に設定します。 ● プリントヘッドの位置が正しく調整されていますか？ ≫ プリントヘッド調整を行います（⇒ 75 ページ）。 カートリッジのノズルがつまっている可能性があります。 ≫ ノズルの清掃およびカートリッジの清掃を行います（⇒ 75 ページ）。

症状	原因と対処方法
印刷が濃すぎる **インクがにじむ**	● 用紙の種類が正しく設定されていますか？ ≫ 用紙サポートにセットした用紙の種類を選択します（⇒『操作ガイド』の「印刷」）。 ● 用紙にしわがありませんか？ ≫ まっすぐでしわがない用紙を使用します。 ● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排紙された用紙はすぐに排紙トレイから取り出し、インクが乾いてから重ねます。 ● 印刷品質が高く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質をより低い品質に設定します。 ● OHP フィルムにコピーしていますか？ ≫ インクジェットプリンタ専用の OHP フィルムを使用します。
文字やイラスト、写真に白いすじが入る	カートリッジのノズルがつまっている可能性があります。 ≫ ノズルの清掃およびカートリッジの清掃を行います（⇒ 75 ページ）。 ● 用紙の種類が正しく設定されていますか？ ≫ 用紙サポートにセットした用紙の種類を選択します。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ ≫ 印刷面を確認してから用紙をセットします。 ● 印刷品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質をより高い品質に設定します。 ● ソフトウェアで適切な塗りつぶしの設定が選択されていますか？ ≫ 塗りつぶしの設定を適切に変更して印刷してみます。
ページに濃淡のしまが現れる	● 印刷品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質をより高い品質に設定します。
印刷ページの上下左右の印刷品質がよくない	● 余白付きで印刷する場合は、文書の上下左右に十分なマージン（余白）を設定しましたか？ ≫ ソフトウェアで必要なマージン（余白）を設定します（⇒ 104 ページ）。 参考 フチなしで印刷する場合、用紙の種類および文書の内容によっては、用紙の最後の約 19 mm 部分の印刷品質が低下することがあります。
フチなしで印刷できない	● 用紙サポートにセットした用紙はフチなし印刷に対応していますか？ ≫ ご使用の用紙の種類およびサイズを確認します。 ● フチなし対応の用紙サイズを選択していますか？ ≫ 印刷設定（プリンタプロパティ）でフチなし対応の用紙を選択します。 ≫ ソフトウェア側で印刷マージンを 0.0 mm にします。詳しくはソフトウェアの取扱説明書をお読みください
フォトペーパーや OHP フィルムが互いにくっつく	● インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用していますか？ ≫ インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用します。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ ≫ 印刷面を確認してから用紙をセットします（⇒ 20 ページ）。 ● インクが乾く前に重ねていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排紙された用紙はすぐに排紙トレイから取り出し、インクが乾いてから重ねます。

■ ネットワークで印刷できない

症状	原因と対処方法
ピアトゥピアでプリンタを共有できない	● ホスト側のパソコンの電源と本機の電源がオンになっていますか？ ≫ パソコンと本機の電源をオンにします。 ● ホスト側のパソコンとクライアント側のパソコンがネットワークに接続されていますか？ ≫ ホスト側のパソコンとクライアント側のパソコンはネットワークで接続されている必要があります（⇒『操作ガイド』の「印刷」）。 ● ホスト側のパソコンでプリンタを共有する設定になっていますか？ ≫ ホスト側のパソコンでプリンタを共有する設定にします（⇒『操作ガイド』の「印刷」）。 ● ホスト側とクライアント側のオペレーティングシステムが正しく組み合わされていますか？ ≫ ホスト側とクライアント側のオペレーティングシステムを調べ、適切なオペレーティングシステムがインストールされたパソコンに Lexmark 5400 Series を接続します。 ● ホスト側とクライアント側の両方のパソコンにソフトウェアがインストールされていますか？ ≫ ピアトゥピア用にソフトウェアをインストールします（⇒『操作ガイド』の「印刷」）。
印刷開始までに時間がかかる	● 別の文書が印刷中ではありませんか？ ≫ 別の文書の印刷が終了するのを待ちます。しばらく待っても印刷が開始しない場合はネットワーク管理者にご連絡ください。

スキャンのトラブル

■ スキャンできない

症状	原因と対処方法
［スキャンを正常に終了することができません。］というメッセージが表示される	● 本機とパソコンの両方が USB ケーブルでしっかりと接続されていますか？ ≫ 同梱されている USB ケーブルで本機とパソコンの両方にしっかりと差し込みます（⇒ 11 ページ）。 ● 本機がハブやスイッチボックスなどを経由してパソコンに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接パソコンに接続します（⇒ 11 ページ）。
［Lexmark 5400 Series は使用中です］というメッセージが表示される	● プリントヘッド調整は終了しましたか？ ≫ プリントヘッドの調整（⇒ 74 ページ）を終了したあとで、スキャンを行います。 ● 本機が印刷やコピーの途中ではありませんか？ ≫ 現在の印刷やコピーが終了してから、操作を再開します。
ソフトウェアが［画像の取り込み先］にない	●［画像の取り込み先］のリストにソフトウェアを追加しましたか？ ≫ ソフトウェアが表示されない場合は、手動でソフトウェアをリストに追加する必要があります（⇒『操作ガイド』の「スキャン」）。 参考 ［画像の取り込み先］で［ーファイル］を選択し、取り込んだ画像をファイルとして保存すると、あとでソフトウェアで開くことができます。
スキャンモードで［スタートカラー］ボタン、または［スタートモノクロ］ボタンを押してもスキャンしない	● Windows にログオンしていますか？ ≫ ログオンが必要な Windows をお使いの場合はログオンします。 ● 操作パネルからの通信が無効になっている可能性があります。 ≫ Lexmark イメージスタジオを一度終了してから、開きなおします。 ● 付属のソフトウェアがインストールされていますか？ ≫ ソフトウェアをインストールします（⇒ 11 ページ）。 ● ファイル名の入力画面がパソコンに表示されていませんか？ ≫ スキャン先に［ファイル］を選択した場合、パソコンにファイル名の入力画面が表示されます。ファイル名を入力し［OK］をクリックします。
スキャンしたが、プレビューまたはスキャン結果に何も表示されない	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ スキャンする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします（⇒ 21 ページ）。

■ スキャンに時間がかかる

症状	原因と対処方法
スキャンに時間がかかる	● スキャン解像度が高く設定されていませんか？ ≫ Lexmark AIO ナビのスキャン詳細設定の［スキャン］タブでスキャン解像度を 300dpi 以下に下げます（⇒『操作ガイド』の「スキャン」）。 ● 使用していないソフトウェアを開いていませんか？ ≫ パソコンを再起動し、使用するソフトウェアを開いたあと、スキャンしなおします。

症状	原因と対処方法
スキャン中にパソコンが動かなくなる	● スキャン解像度が高く設定されていませんか？ ≫ スキャン解像度を下げます（⇒『操作ガイド』の「スキャン」）。 ● パソコンのメモリやハードディスクの空き容量が少なすぎませんか？ ≫ パソコンのメモリやハードディスクの空き容量を増やします（⇒ 103 ページ）。 ● 使用していないソフトウェアを開いていませんか？ ≫ パソコンを再起動し、使用するソフトウェアを開いたあと、スキャンしなおします。

■ スキャン結果がおかしい

症状	原因と対処方法
きれいにスキャンできない	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します（⇒ 72 ページ）。 ● 原稿の表面がでこぼこしていませんか？ ≫ 表面が平らな原稿を使用します。原稿の表面に段差がある場合、段差のところにゆがみや色のにじみが生じることがあります。 ● 厚手の原稿をスキャンしていませんか？ ≫ 折り目がある厚手の原稿をスキャンする場合は、原稿カバーを閉じて上から軽く押さえながらスキャンすると、結果が改善される場合があります。
原稿のフチが切れてスキャンされる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ スキャンする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします（⇒ 21 ページ）。 ≫ プレビュー画面で取り込まれた原稿を確認します。 ● Lexmark AIO ナビのスキャンメニュー［何をスキャンしますか？］で［カラー写真］または［モノクロ写真］を選択していませんか？ ≫［何をスキャンしますか？］で［カラー文書］または［モノクロ文書］を選択します（⇒『操作ガイド』の「スキャン」）。
自動トリミングが、うまく働かない	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します（⇒ 72 ページ）。 ● 手動でトリミングを設定します（⇒『操作ガイド』の「スキャン」）。 （1）Lexmark AIO ナビの［プレビュー］をクリックします。 （2）必要な設定を行ってからプレビュー枠で点線をドラッグしてトリミング範囲を調節します。 ● 自動トリミングを調節します（⇒『操作ガイド』の「スキャン」）。 （1）Lexmark AIO ナビのスキャンメニューで［スキャン設定の詳細を表示］をクリックします。 （2）［スキャン］タブをクリックします。 （3）［自動トリミング］を選択し、スライドバーを移動してトリミングの程度を調節します。 （4）［OK］をクリックします。 （5）［プレビュー］をクリックして結果を確認します。
新聞・雑誌などのコピーにモアレ（網目状の陰影）が現れる	● 新聞・雑誌などをスキャンする場合に［モアレを除去する］がオンになっていますか？ ≫ Lexmark AIO ナビのスキャン詳細設定の［パターン補正］タブで［モアレを除去する］にチェックマークを付けます（⇒『操作ガイド』の「スキャン」）。 参考 ［モアレを除去する］にチェックマークを付けると、スキャンに時間がかかります。

FAXのトラブル

■ FAXを送信できない

症状	原因と対処方法
FAXを送信できない	● 本機が壁のモジュラージャックに正しく接続されていますか？ ≫ 背面のモジュラージャック用接続端子と壁のモジュラージャックがモジュラーケーブルで接続されているか確認します。 ● 電話回線の種類が正しく設定されていますか？ ≫ 回線の種類を確認し、本機の設定を行います。 ● 外線発信番号が必要ですか？ ≫ 外線発信番号を付けてダイヤルする必要がある場合は、［外線発信番号］を設定します。 ● 送信先の FAX 番号が正しく入力されていますか？ ≫ FAX 番号を確認し、正しく入力します。 ≫ アドレス帳を利用した場合は、正しい番号が登録されているか確認します。 ● 送信速度が速く設定されていませんか？ ≫ 相手側の FAX や電話回線に問題がある場合は、FAX 通信速度を 14400bps 以下に下げて、送信しなおします。 ● 本機が接続されている電話回線が使用中ではありませんか？ ≫ 電話回線が空くのを待ってからもう一度送信します。 ● 一般のアナログ電話回線を使用していますか？ ≫ 本機はインターネットや携帯電話、PHS 経由では使用できません。
相手先に白紙のFAXが届く	● 原稿の送信面が正しくセットされていますか？ ≫ 原稿は送信面を下にして原稿台のガラス面にセットします（⇒ 21 ページ）。ADF（自動原稿送り装置）に原稿を送信する場合は送信面を下向きにして、下のスロットにセットします（⇒ 22 ページ）。

■ FAXを受信できない

症状	原因と対処方法
FAXを受信できない	● 本機が壁のモジュラージャックに正しく接続されていますか？ ≫ 背面のモジュラージャック用接続端子と壁のモジュラージャックがモジュラーケーブルで接続されているか確認します。 ● 電話回線の種類が正しく設定されていますか？ ≫ 回線の種類を確認し、本機の設定を行います。 ● 一般のアナログ電話回線を使用していますか？ ≫ 本機は携帯電話、PHS 経由では使用できません。 ●【自動受信】ボタンが点灯していますか？ ≫【自動受信】ボタンを押します。 ● 自動受信の［時間指定］を使用する場合は、正しく設定していますか？ ≫［時間指定］をオンにし、自動受信を行いたい時間を入力します。 ● Lexmark FAX ナビを使って FAX を受信していますか？ ≫ Lexmark FAX ナビは FAX 送信専用です。本機の操作パネルで受信設定を行います。

■ FAX の画質がよくない

症状	原因と対処方法
カラーの原稿を送っても相手先でモノクロで受信される	● 相手先の FAX 機はカラー FAX に対応していますか？ ≫ 相手先の FAX 機がカラー FAX に対応していない場合、FAX はモノクロで受信されます。 ●【スタートカラー】ボタンを使って FAX を送信していますか？ ≫ カラーで FAX を送信する場合は【スタートカラー】ボタンを押します（⇒ 51 ページ）。 ● Lexmark FAX ナビを使って FAX を送信していますか？ ≫ Lexmark FAX ナビはカラー FAX には対応していません。カラー FAX を送信する場合は、本機の操作パネルから送信します。
相手先で FAX に白や黒の線が入ったり、文字がつぶれたりする	● 相手先がキャッチホンを使用していませんか？ ≫ 相手先がキャッチホンを使用しており、送信中に信号が入った場合は送り直します。 ● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 ● 相手先の FAX 機に問題がありませんか？ ≫ 相手先の FAX 機に問題がないか確認してもらいます。
受信した FAX に白や黒の線が入ったり、文字がつぶれたりする	● キャッチホンを使用していませんか？ ≫ キャッチホンを使用しており、受信中に信号が入った場合は送り直してもらいます。
受信した FAX がかすれている	● 相手先の FAX 機に問題がありませんか？ ≫ 相手先に FAX 機に問題がないか確認してもらいます。 カートリッジのノズルがつまっている可能性があります。 ≫ ノズルの清掃およびカートリッジの清掃を行います（⇒ 75 ページ）。

カスタマーコールセンターのご案内

本書や他の付属の取扱説明書およびヘルプに沿って対処しても、問題が解決しない場合はレックスマークカスタマーコールセンターまでお問い合わせください。

レックスマーク カスタマーコールセンター

年中無休

TEL: 03-6670-3091

FAX: 03-6670-3092

（電話受付 午前 9 時 - 午後 7 時：FAX は 24 時間受付）

■ ご協力のお願い

- 電話でお問い合わせいただく場合

  お問い合わせの前に、別冊子『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』の「お問い合わせ票」に記入してください。記入された情報をお問い合わせの際にお知らせいただけると、担当者が速やかにトラブルの原因をつきとめることができます。

- FAX でお問い合わせいただく場合

  『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』の「お問い合わせ票」のコピーを取ってから記入し、FAX でお送りください。記入漏れがないように十分注意してください。

仕様

項目	条件	仕様		
外形寸法	用紙サポートと排紙トレイを収納した状態	W454 mm × D320 mm × H192 mm		
	用紙サポートを開き、排紙トレイを引き出した状態	W454 mm × D520 mm × H297 mm		
本体重量	電源コード・カートリッジを除く	6.5 Kg		
使用環境	電源オフ時	10 - 40 ℃		
	電源オン時	15 - 32 ℃		
	動作可能湿度	8 - 80 %RH（ハガキ使用の場合：40 - 80%RH）		
消費電力※1	印刷中※2	14.6 W		
	コピー中※3	15.1 W		
	スキャン中※4	9.1 W		
	待機中	6.6 W		
	節電モード	6.1 W		
	電源オフ※5	4.0 W		
省エネ設計	国際エネルギースタープログラム準拠、グリーン購入法判断基準適合			
使用可能なメモリカード※6	そのまま使用できるカード	SD カード、xD ピクチャーカード、マルチメディアカード、マイクロドライブ、コンパクトフラッシュ（I、II）、メモリースティック、メモリースティック PRO		
	専用アダプタが必要なカード	mini SD カード、micro SD カード、TransFlash カード、メモリースティックデュオ、メモリースティック PRO デュオ 、RS- マルチメディアカード		
パソコン接続時に必要なシステム※7 **2006 年 7 月現在**	OS	CPU	メモリ（RAM）	仮想メモリ
	Windows XP	Pentium II 300 MHz 以上	128 MB	300 MB
	Windows 98/ME	Pentium II 233 MHz 以上	128 MB	
	Windows 2000	Pentium II 233 MHz 以上	128 MB	300 MB
	Mac OS X 10.3.x	G3 400	128 MB	
	Mac OS X 10.4.x （PowerPC）	G3 500	256 MB	
	Mac OS X 10.4.4 以降 （Intel）	Intel Core Sole 1500	512 MB	
	OS 共通で 500 MB のハードディスクの空き容量が必要			
対応用紙種類と給紙枚数	普通紙（100）、マット紙（25）、ハガキ（30）、ラベルシート（25）、封筒（10）、カード（25）、フォトペーパー / 光沢紙（25）、OHP フィルム（50）、アイロンプリント紙（10）、バナー紙（20）			
印刷時の対応封筒種類	US 6 3/4、US #9、US #10、DL、C5、C6、B5、US 7 3/4、A2 Baronial、長型 3 号、長型 4 号、長型 40 号、角形 3 号、角形 4 号、角形 5 号、角形 6 号、ユーザー定義			

給紙可能な厚さ	ハガキ（0.071 - 0.215 mm）、封筒（0.071 - 0.50 mm）、カード（0.071 - 0.50 mm）、OHP フィルム（0.100 - 0.110 mm） 記載のない用紙については 0.071 - 0.191 mm	
排紙トレイ容量	普通紙（25）、ハガキ（15）、ラベルシート（20）、封筒（10）、バナー紙（20）、カード（15）、フォトペーパー / 光沢紙 /OHP フィルム（1）※8 、 アイロンプリント紙（10）	
必要マージン	フチなし印刷時	上下左右 0 mm※9
	フチあり印刷時	上 1.7 mm 以上、下 12.7 mm 以上
		左右 3.4 mm 以上（A4、B5、A5、A6、ハガキ使用時） 左右 6.4 mm 以上（上記サイズ以外）
パソコンから印刷 / コピー時のフチなし対応用紙サイズ	A4、A5、A6、B5、ハガキ、L 判、2L 判、US レター、3.5 x 5 インチ、4 x 6 インチ、4 x 8 インチ、5 x 7 インチ、10 x 15 cm、10 x 20 cm、13 x 18 cm、US リーガル	
本機のみで印刷 / コピー時のフチなし対応用紙サイズ	A4、A5、A6、B5、ハガキ、L 判、2L 判、US レター、3.5 x 5 インチ、4 x 6 インチ、 5 x 7 インチ、10 x 15 cm、13 x 18 cm	
スキャナ	タイプ	フラットベッド CIS
	ドライバ	TWAIN 標準、WIA 対応（Windows XP のみ）
	最大スキャン範囲	216 x 297 mm
	最大スキャン範囲（ADF）	210 x 355 mm
搭載 OCR	活字のみ対応・複数ページ不可	
コピー	モード	カラー / モノクロ
	最大連続コピー枚数	99 枚
	拡大 / 縮小倍率	25 - 400%

※1 表の電力消費量は一定時間の平均値です。瞬間の電力消費量は上記の値を上回る場合があります。上記の表では単位時間あたりの消費量を示しているため実際の消費量は表の数値に各モードで使用した時間をかけた値となります。全エネルギー消費量は、各モードで使用した量の合計になります。

※2 文書を印刷している状態

※3 原稿をコピーしている状態

※4 原稿をスキャンしている状態

※5 本機に接続された電源コードのプラグが電源コンセントに差し込まれているが、本機の電源がオフになっている状態。本機がオフになっていても少量の電力を消費します。電力消費量をゼロにするには電源コードのプラグを電源コンセントから抜く必要があります。

※6 メモリースティックの著作権保護機能には対応しておりません。またメモリースティック PRO、メモリースティック PRO デュオの高速転送機能、およびマジックゲートメモリステックには対応しておりません。

※7 オペレーティングシステムへの対応についてご不明な点があれば、Lexmark のホームページ（www.lexmark.co.jp）の OS 対応表にてご確認ください。なお、プリインストール OS 以外での動作保証は致しかねます。

※8 フォトペーパー / 光沢紙、または OHP フィルムに印刷する場合は、用紙が排紙されたらすぐに排紙トレイから取り出し、インクが十分に乾燥するまで印刷された面に触れたり、用紙を重ねたりしないでください。

※9 フチなしで印刷する場合、用紙の種類および画像によっては、用紙の最後の約 19 mm 部分の印刷品質が低下することがあります。

◆国際エネルギースタープログラムについて

国際エネルギースタープログラムは、省エネ製品の開発を促進し、発電によって引き起こされる大気汚染のレベルを削減するために、コンピュータ メーカーが共同で取り組んでいるプログラムです。
このプログラムに参加している企業によって開発されたパソコン、プリンタ、ディスプレイ、あるいはファクシミリなどは、待機中に省電力モードに入る機能を備えています。この機能によって消費電力は最大 50 パーセント削減するように設計されています。Lexmark International, Inc. もこのプログラムに参加しており、本製品は当プログラムの基準に適合しています。

カートリッジ返却ライセンス契約

お客様は、本プリンターと共に出荷されるインクカートリッジは特許製品であり、下記のライセンス条件・合意事項に服することを承諾します。

同梱された特許製品であるインクカートリッジは 1 回のみ使用可能であり、所定量のインクが使用されると動作を停止するように設計されています。交換が必要となる時点におけるカートリッジの残存インク量は一定ではありません。このような 1 回のみの使用がなされると、インクカートリッジを使用するライセンスは終了しますので、使用済みのカートリッジは必ずレックスマークに返却しなければなりません。返却された使用済みのカートリッジは再生、詰め替え、またはリサイクルされます。

お客様が将来別のカートリッジであって上記条件に服するものを購入した場合、お客様は、同条件が当該カートリッジに適用されることを承諾します。

お客様がこの 1 回のみ使用可能なライセンス条件・合意事項を承諾しない場合は、本製品を元の梱包にて販売店にご返却ください。なお、以上の条件が適用されない交換用のカートリッジは、弊社製品購入サイトにてご購入いただけます。

索引

英数字

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行